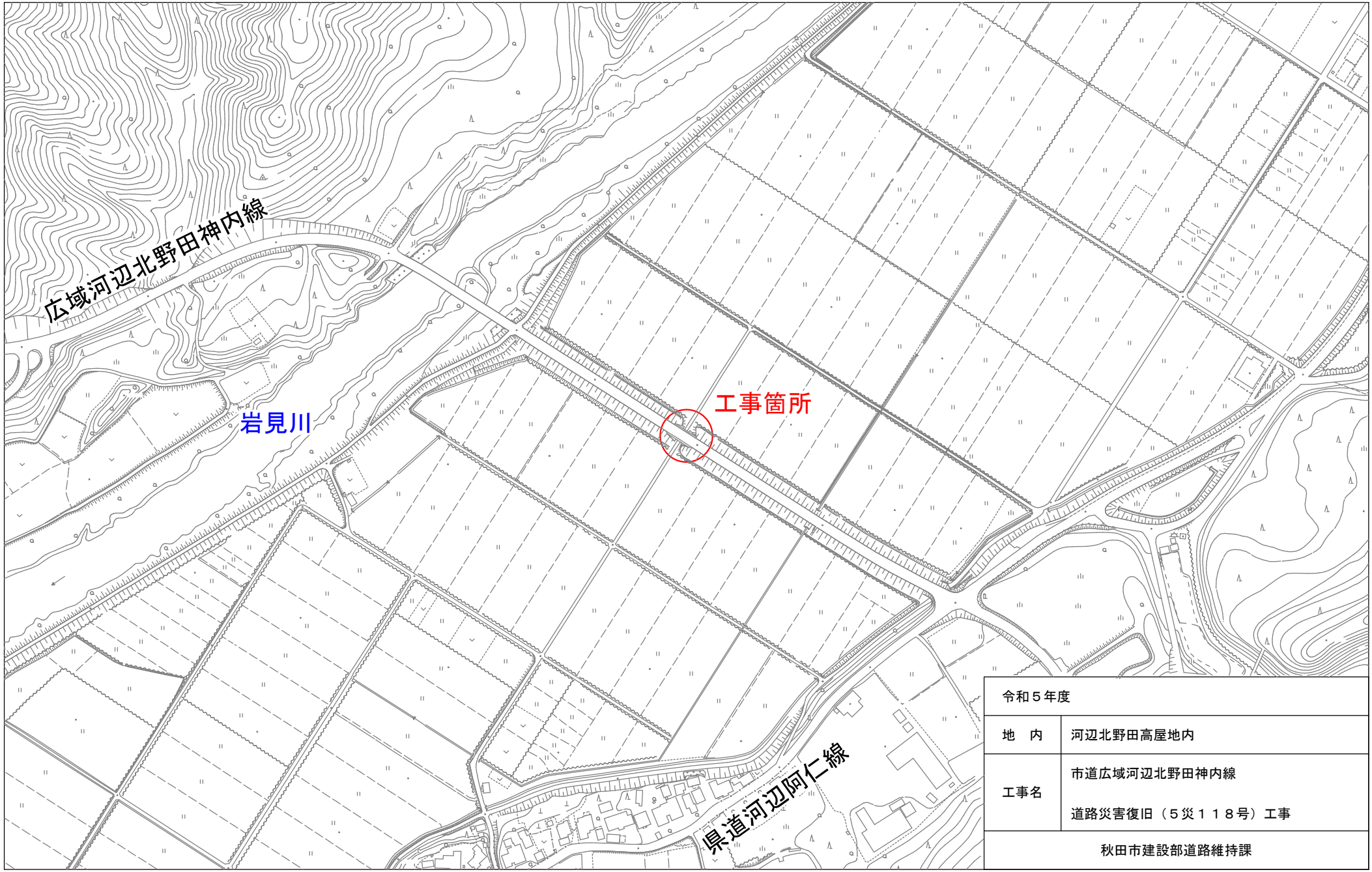
設　　計　　書

工　　種	道　災　害
工事番号	第　3　号

課長		主席主査		担当		担当リーダー		設計担当者　道路維持課　橋りょう担当 内線（　　） 印

年　　度	令　和　5　年　度	作成年月日	令　和　6　年　3　月　1　日
工　事　名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	工事概要	
		復旧延長	Ｌ＝３０．９ｍ
		復旧幅員	Ｗ＝９．６５～２１．２５ｍ
施工箇所	河辺北野田高屋地内	函渠工　現場打ちﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ	Ｖ＝５２㎥
		擁壁工　ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積	Ａ＝４８㎡
		舗装工	Ａ＝１７９㎡
設計金額		付属施設工　防雪柵	Ｌ＝２１ｍ
財源区分	（国　補）・　県　補　・　市　単		
施工期日	令和　6　年　3　月　31　日まで	主任監督員（職名）氏　名	
		工事監督員（職名）氏　名	

箇　所　図



令和５年度	
地　内	河辺北野田高屋地内
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事
秋田市建設部道路維持課	

工　事　名：市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事
施 工 箇 所：河辺北野田高屋地内

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

・下記の明示事項・条件及び内容のチェック印該当欄は、共通仕様書等に記載されている制約事項以外について明示するものである。
・明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生した場合は、監督員と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
・別途協議とは、設計・現場説明又は打合簿等により協議するものとする。

明　示　項　目	明　示　事　項	条　件　及　び　内　容					
工程関係	□他工事との工程調整の必要あり	□調整項目	□資材等の流用	□仮設及び工事用道路等の調整	□建設機械等の調整	□施工箇所	□施工順序の調整
			□別途協議	□その他（　　）			
	□施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	□制限する工種名（　　）					
		□施工時期及び施工時間（　　）					
		□施　工　方　法（　　）					
	□他機関との協議が未完了	□協議が必要な機関名（　　）					
		□協　議　内　容（　　）					
		□協議完了見込時期（　　）					
	☒占用物件の確認の必要あり	☒占用物件名	☒電気	☒電話	☒上水道	☒下水道	☒ガス
			□その他（　　）				
		☒物件の確認	□確認済	☒未確認			
	☒その他（契約工期）	☒その他（当初契約工期の完成月日は、令和６年３月３１日であるが、国からの繰越承認を得た後に令和６年９月３０日に変更する）					
用地関係	□用地および補償物件の未処理箇所あり	□未処理箇所	□別添図	□No.　　～	□別途協議		
		□完了見込時期	□令和　　年　　月　　旬頃	□別途協議			
	□仮設ヤードあり	□仮設ヤード	□官有地	□民有地	□その他（　　）	□別途協議	
		□仮設ヤード使用期間（令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日）					
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）					
		□使用条件・復旧方法（　　）					
	□その他（　　）	□その他（　　）					
工事用道路関係	□一般道路（搬入路）の使用制限あり	□進入（搬入）経路	□別添図等	□その他（　　）	□別途協議		
		□使用期間の制限内容　（　　）					
	☒仮設道路の設置条件あり	☒使用中及び使用後の措置	□別添図等	□その他（　　）	☒別途協議		
		☒用地及び構造	☒別添図等	□その他（　　）	□別途協議		
		□安全施設	□別添図等	□その他（　　）	□別途協議		
	□その他（　　）	□その他（　　）					

明示項目	明示事項	条件及び内容	
公害対策関係	☒施工方法の制限あり	☒制限項目	☒騒音　☒振動　□水質　☒粉じん　☒排出ガス　□その他（　　）
		☒施工方法	□指定工法（　　）　☒別途協議　□その他（　　）
		□施工時期	□令和　　年　　月　　旬頃　□別途協議
	□事業損失防止に関する調査あり	□調査項目	□騒音測定　□振動測定　□水質調査　□近接家屋の事前・事後調査 □地盤沈下測定　□地下水位等の測定 □その他（　　）
		□調査方法	□別添資料　□別途協議　□その他（　　）
		□調査費	□計上あり　□別途協議　□その他（　　）
	□その他（　　）	□その他（　　）	
安全対策関係	☒交通安全施設等の指定あり	☒交通安全施設等の配置	□別添図面　☒別途協議　□その他（　　）
		☒交通誘導員の配置	□別添図面　☒別途協議 ☒配置員種別（交通誘導警備員B） ☒配置人員数（昼間）（２人/日・４１日・計８２人） □昼間勤務交代要員あり □配置人員数（夜間）（　　人/日・　　日・計　　人） □夜間勤務交代要員あり □その他（　　）
	□近接公共施設等に対する制限	□施工時間の制限（　　）	
		□工法の制限あり ・近接公共施設等の配置（□鉄道　□電気　□電話　□水道　□ガス　□その他（　　）） ・制限を受ける工種　（　　） ・制限内容　（　　）	
	□土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	□安全防護施設等の配置	□別添図面　□別途協議　□その他（　　）
		□保安要員の配置	□別添図面　□別途協議　□その他（　　） □配置員種別（　　） □配置人員数（　　人/日・　　日・計　　人）
	□有毒ガス・酸素欠乏等の対策	□換気設備等の配置	□別添図面　□別途協議　□その他（　　）
		□危険防止対策の工法	□別添図面　□別途協議　□その他（　　）
	□イメージアップ経費適用工事	□イメージアップの内容（　　）	
	□その他（　　）	□その他（　　）	
排水工関係	□濁水、湧水等の排水に制限あり	□項目及び基準値（　　）	
	□水質調査等の必要あり	□調査項目（　　）	
	□その他（　　）	□その他（　　）	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容	
建設発生土・建設廃棄物関係	☒建設発生土 ※投棄処分および再生処分が選択されている場合において、当該処分（受入）地へ運搬しない場合、また、発生土の性状を十分見極め再利用可能な場合は、監督員と別途協議すること。	☒処分方法	☒投棄処分　□他工事利用　□指定処分　□自由処分 □再生処分　□その他（　　）
		☒処分（受入）地	□別添図等　□別途協議　□その他（　　） ☒場所（河辺北野田高野地内）
		□処分地の処理条件	□押土整地　□その他（　　）
		☒処理（受入）費等計上あり	☒処理（受入）費　□押土整地　□その他（　　）
		☒現場からの運搬距離（Ｌ＝２．７ｋｍ）	
	☒ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	☒処分地	☒再生（中間）処分場（河辺大張野地内）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		☒処理（処分）費計上あり	☒処理（処分）費　□その他（　　）
		☒現場からの運搬距離（Ｌ＝３．１ｋｍ）	
	☒ｱｽﾌｧﾙﾄ殻 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	☒処分地	☒再生（中間）処分場（新屋天秤野地内）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		☒処理（処分）費計上あり	☒処理（処分）費　□その他（　　）
		☒現場からの運搬距離（Ｌ＝１９．２ｋｍ）	
	□木材 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
	□汚泥 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
	□その他（　　）	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議　□その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
		□その他（　　）	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
仮設備関係	□仮設備の設置条件あり	□使用期間（　　）
		□借地条件（　　）
		□転用あり（　　）
		□兼用あり（　　）
		□引継あり（　　）
	□仮設物の構造及び施工方法の指定	□構造及び設計条件　□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
		□施工方法（　　）
	□その他（　　）	□その他　（　　）
薬液注入関係	□薬液注入工法等の指定あり	□工法区分（　　）
		□材料種類（　　）
		□施工範囲（　　）
		□削孔関係（　　）
		□注入量　（　　）
		□その他　（　　）
	□提出書類あり	□工法関係（　　）
		□材料関係（　　）
	□確認事項あり	□注入量　□注入の管理　□注入の効果　□その他（　　）
	□その他（　　）	□その他　（　　）
地盤改良関係	□工法等の指定あり	□工法区分（　　）
		□材料種類（　　）
		□施工範囲（　　）
		□その他　（　　）
	□提出書類あり	□工法関係（　　）
		□材料関係（　　）
		□試験関係（　　）
	□確認事項あり	□配合　□現場 CBR 値　□その他（　　）
	□その他（　　）	□その他（　　）
工事支障物件関係	□工事支障物件あり	□電気　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□電話　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□上水道　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□下水道　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□ガス　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□有線　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）
		□その他（　　）　□移設時期（令和　　年　　月　　日頃　□別途協議）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容	
再生材使用関係	☒再生材使用の指定あり	☒再生材の種類	☒再生アスコン　☒再生路盤材　☒再生クラッシャーラン ☐その他（　　）
		☒再生材が使用できない場合の措置	☐新材に変更　☒別途協議 ☐その他（　　）
	☒再生ｱｽｺﾝへの溶融スラグの混入	☒溶融スラグ混入の有無	☒有　☐無　☐その他（　　）
		☒溶融スラグ混入合材の種類	☒再生密粒度アスコン(13)　☒再生密粒度アスコン(20) ☐再生粗粒度アスコン(13)　☐再生粗粒度アスコン(20) ☐その他（　　）
		☒溶融スラグ混入が使用できない場合	☐新材に変更　☐その他（　　） ☒別途協議
	☒再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝの規格	☒ＲＣ－４０ ☒ＲＣ－８０	☒粒度範囲は、舗装再生便覧の「再生クラッシャーランの望ましい粒度範囲」の規格に適合するものとする。
			☒再生クラッシャーランの粒度について、確認できる試験結果または品質を証明する資料を、使用する前に監督員に提出すること。
	☐秋田県認定リサイクル製品の使用	☐秋田県認定リサイクル製品を使用する 種類：☐歩車道境界ブロック（　　） ☐鉄筋コンクリートU型側溝（　　） ☐鉄筋コンクリートU型側溝蓋（　　） ☐自由勾配側溝（　　） ☐自由勾配側溝蓋（　　） ☐鉄筋コンクリートベンチフリューム（　　） ☐鉄筋コンクリート排水フリューム（　　）	
	※溶融スラグ入りプレキャストコンクリート製品またはフライアッシュ入りプレキャストコンクリート製品	☐秋田県認定リサイクル製品を使用するように努める	☐種類（上記以外のプレキャスト工場製品）
		☐秋田県認定リサイクル製品が使用できない場合	☐別途協議 ☐その他（　　）
	☐その他（　　）	☐その他（　　）	
適用条件	☒	☒秋田市土木工事共通仕様書（令和５年１２月１日以降適用）を適用 ☐上記仕様書の部分改訂の内容も含む（最新改訂 令和　　年　　月　　日） ☐土木構造物設計マニュアル(案)　　編を適用 ☐その他（　　）	
ＣＯＲＩＮＳ登録	☒　　※請負代金額が 500 万円以上の場合	☒秋田市土木工事共通仕様書に基づき、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）の登録を行うこと	
再生資源利用計画書	☒	☒ＣＯＢＲＩＳシステムを用いて再生資源利用（促進）計画書（実施書）を作成し、契約締結後１４日以内に監督員へ提出すること。また、受注者は、再生資源利用（促進）計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げること。	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
現場代理人	☒	□兼務を認める（常駐義務緩和の要件を満たす場合） ☒兼務を認めない（契約金額が減額になった場合においても、現場代理人の兼務は認めません）
監理(主任)技術者	□ ※請負代金額が 4,000 万円以上の場合	□請負契約の締結の翌日から令和　　年　　月　　日までは監理(主任)技術者の専任を要しない。 □請負契約の締結後、監督員と協議して定めた現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入、仮設工事等が開始されるまでの間)については、監理(主任)技術者の工事現場への専任を要しない。 □工事完成後、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者へ通知した日以降、事務手続きおよび後片付け等のみが残っている期間については、監理(主任)技術者の工事現場への専任を要しない。
担い手確保関係	□週休二日制モデル工事 （受注者希望型）	□本工事は、秋田市建設部週休二日制モデル工事の試行対象案件である。 □受注者は、受注後速やかに当該モデル工事の希望の有無について、工事打合簿により、監督員と協議するものとする。 □協議により試行する場合は、「秋田市建設部週休二日制モデル工事試行実施要領」に基づき、実施するものとする。
電子納品	☒工事完成図書	☒工事完成図書は電子納品とし、電子データは、「工事完成図書の電子納品等要領」に基づいて作成すること。電子媒体の提出部数は１部とする。なお、要領に記載のない項目の電子化および紙媒体による提出、または、電子納品によりがたい場合については、監督員と協議すること。
	☒工事検査	☒検査に必要な電子機器類の準備および検査時の機器操作は受注者が実施すること。
	□その他（　　）	□その他（　　）
その他	□工事用機材の保管及び仮置きの必要あり	□保管場所（　　）　□期間（　　）　□その他（　　）
	□現場発生品あり	□品名（　　）　□数量（　　） □保管場所（　　）　□その他（　　）
	□支給品あり	□品名（　　）　□数量（　　）　□引渡場所（　　） □時期（令和　　年　　月　　旬頃）　□その他（　　）
	□盛土材等工事間流用あり	□運搬方法　□受注者で運搬　□受注者以外で運搬　□別途協議　□その他（　　） □引渡場所　□別添図等　□別途協議　□その他（　　） □数量（　　） □運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）
	☒法定外の労災保険の付保	☒本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。その保険証券等の写しを発注者に提出すること。
	☒その他（コンクリート製品）	☒その他（コンクリートブロック積に使用する材料は、美山河ﾌﾞﾛｯｸとし、別紙の仕様を満足すること。）

＝補足事項＝

・共通仕様書１－１－５１「工事測量」に基づいた測量結果について、契約締結後、３０日以内に監督員へ提出すること。また、その測量結果に基づき、現場と設計図書を照査し、数値等に差異が生じた場合についても、同期間内に監督員と協議することとする。その協議内容について必要があれば、設計変更の対象とする。

別　　紙

セメントコンクリート製品の指定材料

○ 工事に使用する指定材料の品質規格は次のとおりとする。

（１）工種
コンクリートブロック積み

（２）型式
美山河ブロック（練積）

（３）摘要
下記のとおり

・ブロックの明度は、原則として「明度６以下」を基本とし、使用にあたっては明度計測結果報告書を添付のうえ監督職員の承諾を得るものとする。

・ブロックの素材の大きさは、河川景観および周辺環境と調和するものであること。

・ブロック表面は、凸凹（陰影）のテクスチャーを有すること。

・ブロック表面は、適度な粗度を有すること。

秋田市建設部

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路改良		式	1				
道路土工		式	1				
掘削工		式	1				
掘削	土質:土砂,施工方法:ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,押土:無し,障害:無し,施工数量:5,000m3未満	m3	350				単　1号
掘削	土質:土砂,施工方法:片切掘削	m3	10				単　2号
床堀り	土質:土砂,平均施工幅1m以上2m未満,土留:無し,障害:無し	m3	20				単　3号
埋戻し		m3	20				単　4号
盛土工		式	1				
路体(築堤)盛土	施工幅員:2.5m以上4.0m未満	m3	450				単　5号
路床盛土	施工幅員:2.5m以上4.0m未満	m3	140				単　6号
土材料	山砂	m3	860				単　7号
法面整形工		式	1				
法面整形(切土部)	現場制約:無し,土質:ﾚｷ質土、砂及び砂質土、粘性土	m2	10				単　8号

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
法面整形(盛土部)	法面締固め:有り,現場制約:無し	m2	90				単　9号
残土処理工		式	1				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	627				単　10号
残土等処分	L=2.7km,河辺北野田高野地内	m3	627				単　11号
路肩盛土工		式	1				
路肩盛土		m3	10				単　12号
畦畔盛土工		式	1				
畦畔盛土		m3	2				単　13号
石･ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工		式	1				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工(ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積)		式	1				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積	美山河ﾌﾞﾛｯｸ,練積 胴込Co含む	m2	48				単　14号
水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VPφ50mm,吸出防止材(t=10cm)	箇所	10				単　15号
目地板	目地板の種類:瀝青繊維質目地板t=10mm	m2	4				単　16号

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場打基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40(高炉),W/C≦60底幅:52cm,55cm,高さ:30cm,35cm	m	8				単　17号
天端ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40(高炉),W/C≦60	m	8				単　18号
裏込材(砕石)	砕石規格:再生砕石 RC-80	m3	27				単　19号
法面工		式	1				
植生工		式	1				
種子散布	施工規模:250m2未満	m2	90				単　20号
植生ﾏｯﾄ	施工規模:500m2未満	m2	10				単　21号
ｶﾙﾊﾞｰﾄ工		式	1				
場所打函渠工(構造物単位)		式	1				
函渠	内幅:5.5m,内高:5m,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:各種	m3	52				単　22号
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D13	t	0.7				単　23号
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16～25	t	2.63				単　24号
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D29～32	t	2.86				単　25号

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
継手工		式	1				内　1号
小口止めｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40(高炉),W/C≦60	m3	1				単　26号
埋戻し (新設ﾎﾞｯｸｽ洗堀部)	材料規格:RC-80	m3	20				単　27号
根固め工 (既設ﾎﾞｯｸｽ洗堀部)		m3	0.6				単　28号
道路維持		式	1				
道路土工		式	1				
路体盛土工		式	1				
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	m3	100				単　29号
法面整形工		式	1				
法面整形(切土部)	現場制約:無し,土質:ﾚｷ質土、砂及び砂質土、粘性土	m2	1				単　30号
法面整形(盛土部)	法面締固め:有り,現場制約:無し	m2	10				単　31号
敷砂利工		式	1				
敷砂利	t=10cm,材料規格:RC-40	m2	50				単　32号

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路維持

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
堆積土砂撤去工		式	1				
堆積土砂撤去		m3	40				単　33号
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,舗装厚:70mm	m	14				単　34号
舗装版破砕	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,舗装版厚:70cm	m2	179				単　35号
殻運搬	殻種別:舗装版破砕	m3	13				単　36号
殻処分	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	m3	13				単　37号
下層路盤	路盤材種類:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,仕上り厚:250mm	m2	159				単　38号
上層路盤	路盤材種類:粒度調整砕石 M-40,仕上り厚:150mm	m2	159				単　39号
表層	材料種類:再生密粒度ｱｽｺﾝ(20),舗装厚:40mm,平均幅員:3.0m超	m2	179				単　40号
表層	材料種類:再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),舗装厚:30mm,平均幅員:3.0m超	m2	179				単　41号
防護柵工		式	1				

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路維持

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
路側防護柵工		式	1				
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(撤去)		m	48				単　42号
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(再設置)		m	20				単　43号
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(新設)		m	28				単　44号
冬期対策施設工		式	1				
冬期安全施設工		式	1				
防雪柵(撤去)		m	42				単　45号
防雪柵(再設置)		m	21				単　46号
防雪柵(新設)		m	21				単　47号
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工		式	1				
ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	構造物区分:鉄筋構造物,工法区分:機械施工	m3	56				単　48号
殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻	m3	56				単　49号

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路維持

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
殻処分	L=3.1kmkm,河辺大張野地内	m3	56				単　50号
仮設工		式	1				
工事用道路工		式	1				
工事用道路盛土		式	1				内　2号
大型土のう撤去		式	1				内　3号
敷砂利	t=10cm,材料規格:RC-40	式	1				内　4号
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員		人日					単　51号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				

本工事費内訳書（本01）

工事名	市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 道路維持

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

参　考　図　書

工事番号・工事名	R5 市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（５災１１８号）工事

「留意事項」

１　参考図書は「真摯で機動性のある見積り」を目的に提示するものである。

２　参考図書は、発注者が用いた積算資料を、参考として提示するもので、契約上拘束するものではない。

３　参考図書の内容は、設計図書の変更あるいは誤びゅうによるもの以外、設計変更の対象としない。

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.03
歩掛適用年月	2024.03
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

内　1号	継手工

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ)	30mm以上200mm未満	孔	26				
目地板	30m2未満,ｺﾞﾑ発泡体t=20	m2	8.7				
遮水ｼｰﾄ張	遮水ｼｰﾄ各種	m2	6.9				
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ設置	無し	本	26				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.03
歩掛適用年月	2024.03
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

内　2号	工事用道路盛土

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
路体(築堤)盛土	4.0m以上,10,000m3未満,無し	m3	626				
法面整形	盛土部,有り,無し,ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土,全ての費用	m2	626				
掘削	土砂,ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,無し,無し,5,000m3未満	m3	626				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.03
歩掛適用年月	2024.03
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

内　3号	大型土のう撤去

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
大型土のう工	撤去,6mを超え20m以下,標準(1.0)	袋	222				単　65号
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2024.03
歩掛適用年月	2024.03
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

内　4号	敷砂利	t=10cm,材料規格:RC-40

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
下層路盤(車道･路肩部)	100mm,1層施工,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,全ての費用	m2	144				
合計							

数量総括表

市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（5災118号）工事

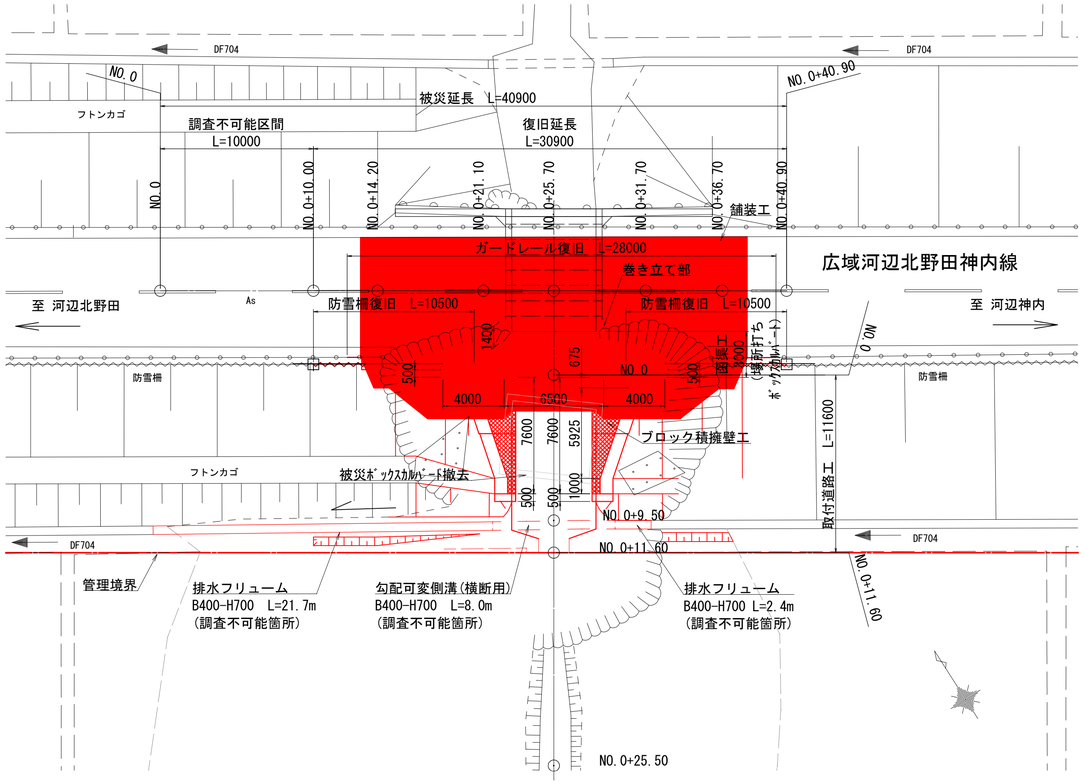
工種	種別	細別	規格	単位	数量	積算値	備考
復旧延長				m	30.9		
道路土工	掘削工	掘削	土砂	m3	349.6	350	
		掘削	土砂	m3	10.6	10	
		床堀り	土砂	m3	20.8	20	
		埋戻し	W＜1.0m	m3	18.1	20	
	盛土工	路体(築堤)盛土	2.5m≦W<4.0m	m3	449.3	450	
		路床盛土	2.5m≦W<4.0m	m3	144.2	140	
		土材料	購入土,山砂	m3	856.2	860	
	法面整形工	法面整形(切土部)		m2	14.9	10	
		法面整形(盛土部)		m2	86.8	90	
	残土処理工	土砂等運搬	L=2.7km	m3	626.6	627	
		残土等処分	河辺北野田高野地内	m3	626.6	627	
	路肩盛土工	路肩盛土		m3	10.5	10	
	畦畔盛土工	畦畔盛土		m3	2.4	2	
石・ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積	美山河ﾌﾞﾛｯｸ,練積	m2	48.3	48	
		水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VPφ50mm,吸出防止材(t=10cm)	箇所	10	10	
		目地版	瀝青繊維質目地板 t=10mm	m2	4.0	4	
		現場打基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-40（高炉） W/C≦60	m	7.6	8	
		天端ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-40（高炉） W/C≦60	m	7.6	8	
		裏込材（砕石）	砕石規格：再生砕石（RC-80）	m3	27.4	27	
法面工	植生工	種子散布	250m2未満	m2	86.8	90	
		植生ﾏｯﾄ	500m2未満	m2	14.7	10	
ｶﾙﾊﾞｰﾄ工	場所打函渠工(構造物単位)	函渠	24-12-25(高炉) W/C≦55 内幅:5.5m 内高:5m	m3	52.2	52	
		鉄筋	SD345 D13	t	0.7	0.7	
		鉄筋	SD345 D16～25	t	2.63	2.63	
		鉄筋	SD345 D29～32	t	2.86	2.86	
		継手工		式	1.0	1	
		小口止めｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-40（高炉） W/C≦60	m3	1.0	1	
		埋戻し(新設ﾎﾞｯｸｽ洗掘部)	RC-80	m3	17.6	20	
		値固め工(既設ﾎﾞｯｸｽ洗掘部)	エアモルタル充填	m3	0.6	0.6	

数量総括表

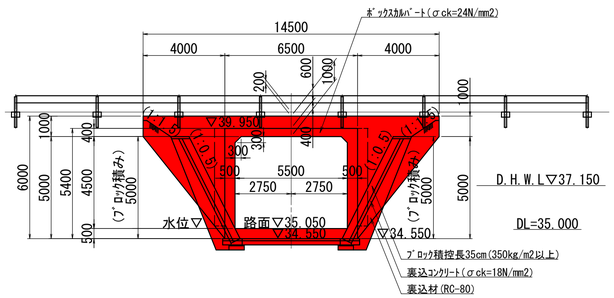
市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧（5災118号）工事

工種	種別	細別	規格	単位	数量	積算値	備考
道路土工	路体盛土工	路体（築堤）盛土	4.0m≦W	m3	96.6	100	
	法面整形工	法面整形(切土部)		m2	1.2	1	
		法面整形(盛土部)		m2	13.3	10	
	敷砂利工	敷砂利	t=10cm　RC-40	m2	50.0	50	
	堆積土砂撤去工	堆積土砂撤去		m3	38.1	40	
舗装工	舗装打換え工	舗装版切断	t=70mm　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m	14.2	14	
		舗装版破砕	t=70mm　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m2	179.2	179	
		殻運搬	L=19.2km	m3	12.5	13	
		殻処分	新屋天秤野地内	m3	12.5	13	
		下層路盤	RC-40 t=250mm	m2	159.0	159	
		上層路盤	M-40　t=150mm	m2	159.0	159	
		表層	再生②密粒度ｱｽｺﾝ(20)　t=40mm	m2	179.2	179	
		表層	再生②密粒度ｱｽｺﾝ(13)　t=30mm	m2	179.2	179	
防護柵工	路側防護柵工	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(撤去)	Gr-C-4E	m	48.0	48	
		ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(再設置)	Gr-C-4E	m	20.0	20	
		ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ(新設)	Gr-C-4E	m	28.0	28	
冬期対策施設工	冬期安全施設工	防雪柵(撤去)	吹溜式　固定式(支柱+張立材)　5.0m以下	m	42.0	42	
		防雪柵(再設置)	吹溜式　固定式(支柱+張立材)　5.0m以下	m	21.0	21	
		防雪柵(新設)	吹溜式　固定式(支柱+張立材)　5.0m以下	m	21.0	21	
構造物撤去工	構造物取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	鉄筋構造物	m3	55.7	56	
		殻運搬	L=3.1km	m3	55.7	56	
		殻処分	河辺大張野地内	m3	55.7	56	
仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土	4.0m≦W　L=48.2m	式	1.0	1	
		大型土のう撤去		式	1.0	1	
		敷砂利	t=10cm　RC-40	式	1.0	1	

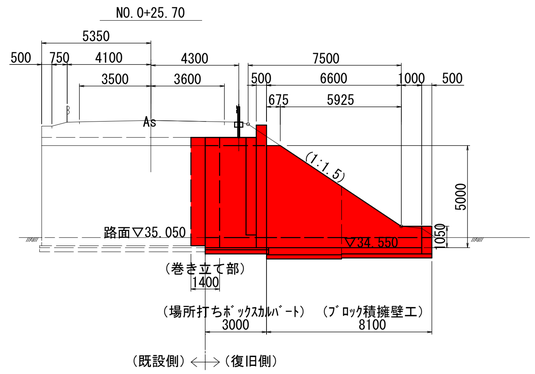
平面図 S=1:200



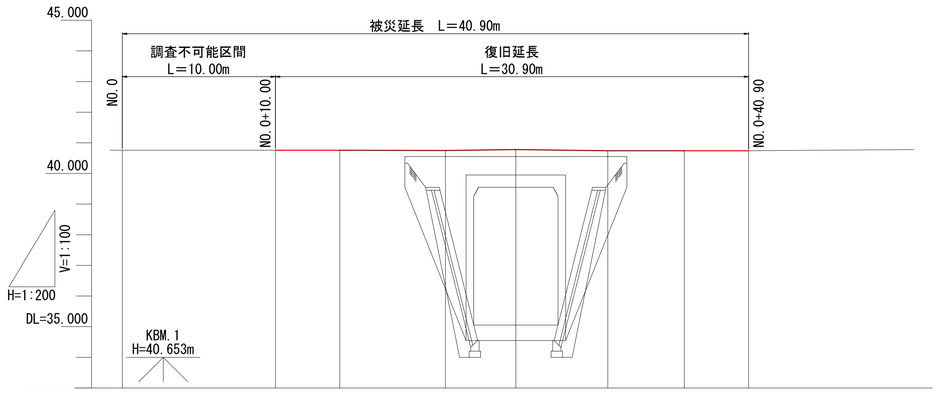
正面図 S=1:150



側面図 S=1:150



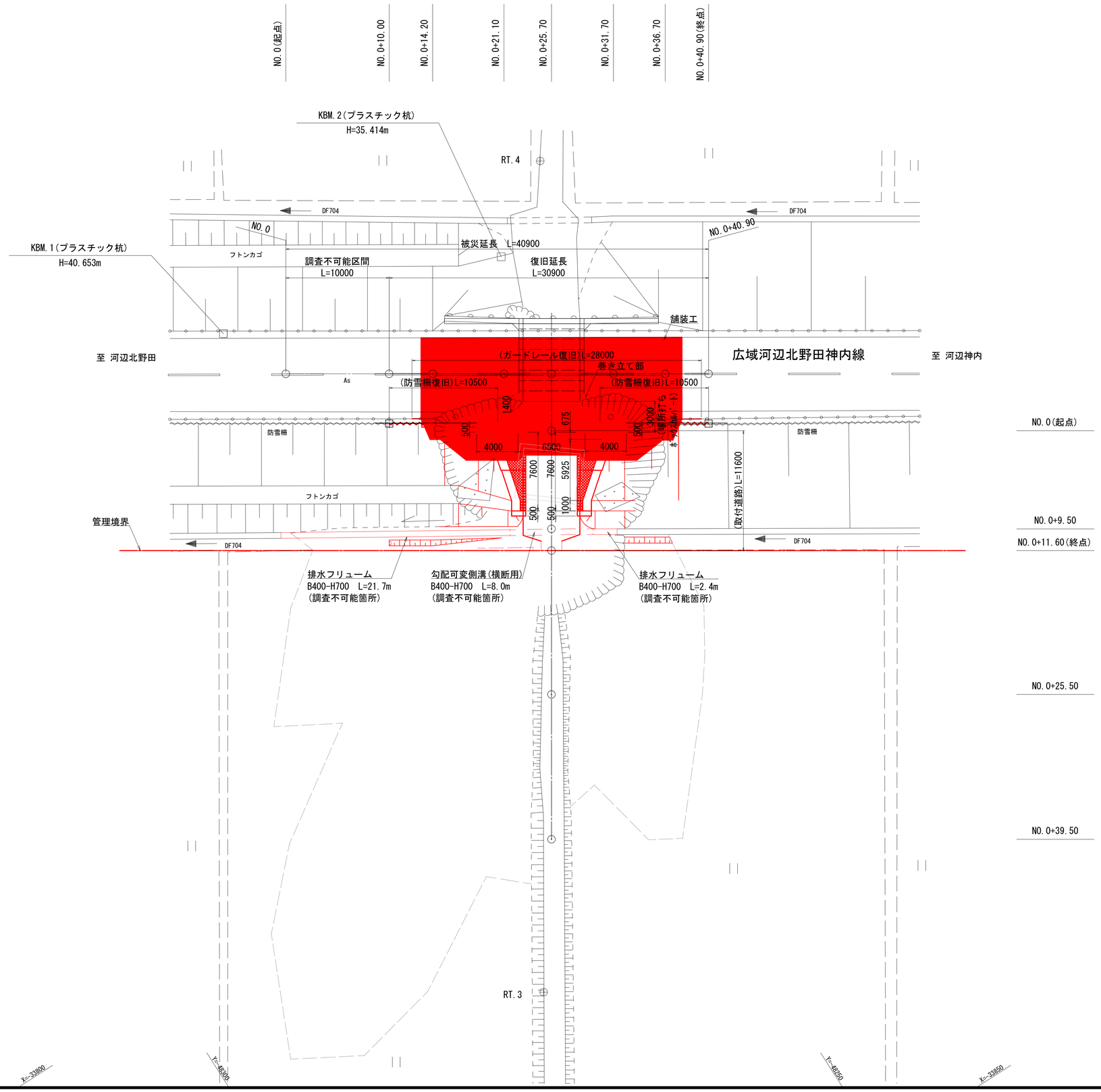
本線道路縦断図



勾配	現況と同							
盛土	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
切土	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計画高	40.76	40.76	40.76	40.75	40.78	40.74	40.74	40.74
地盤高	40.76	40.76	40.76	40.75	40.78	40.74	40.74	40.74
追加距離	0.000	10.000	14.200	21.100	25.700	31.700	36.700	40.900
単距離	0.000	10.000	4.200	6.900	4.600	6.000	5.000	4.200
測点	NO.0	NO.0+10.00	NO.0+14.20	NO.0+21.10	NO.0+25.70	NO.0+31.70	NO.0+36.70	NO.0+40.90

年度	令和 5 年度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	計画一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/18
秋田市建設部道路維持課			

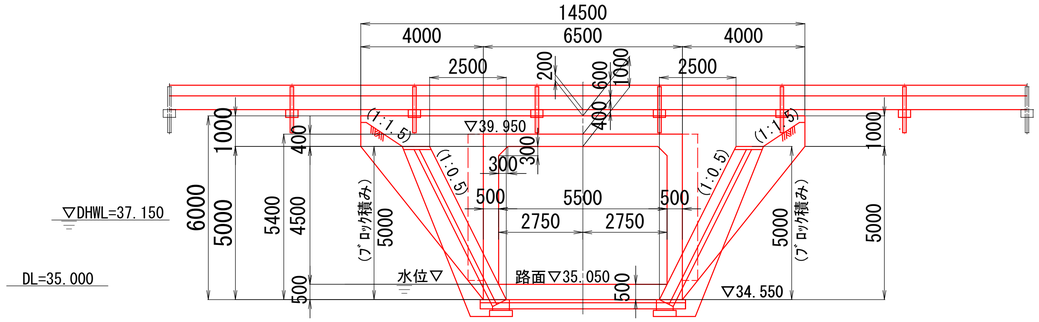
全体計画平面図



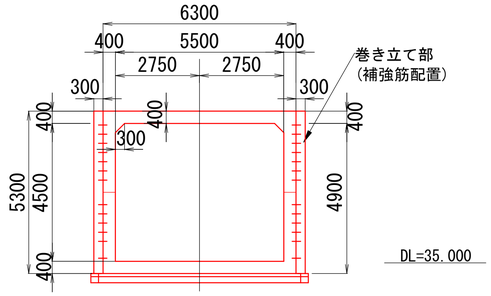
年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	全体計画平面図		
縮　尺	1:200	図面番号	2/18
秋田市建設部道路維持課			

復旧全体一般図

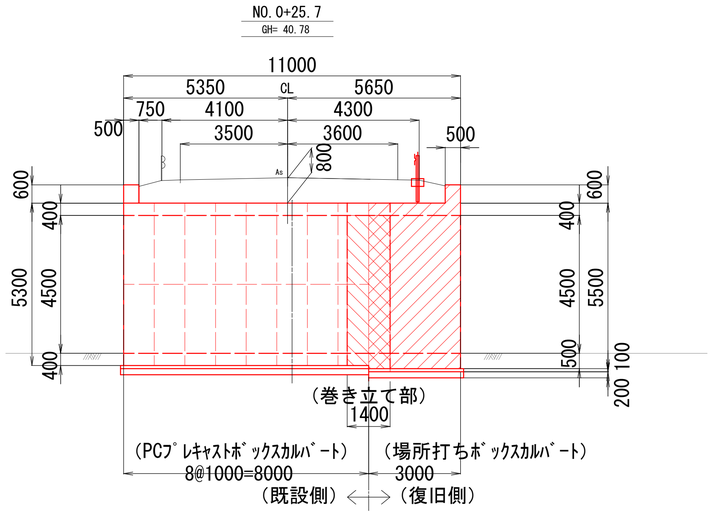
側面図 S=1/100



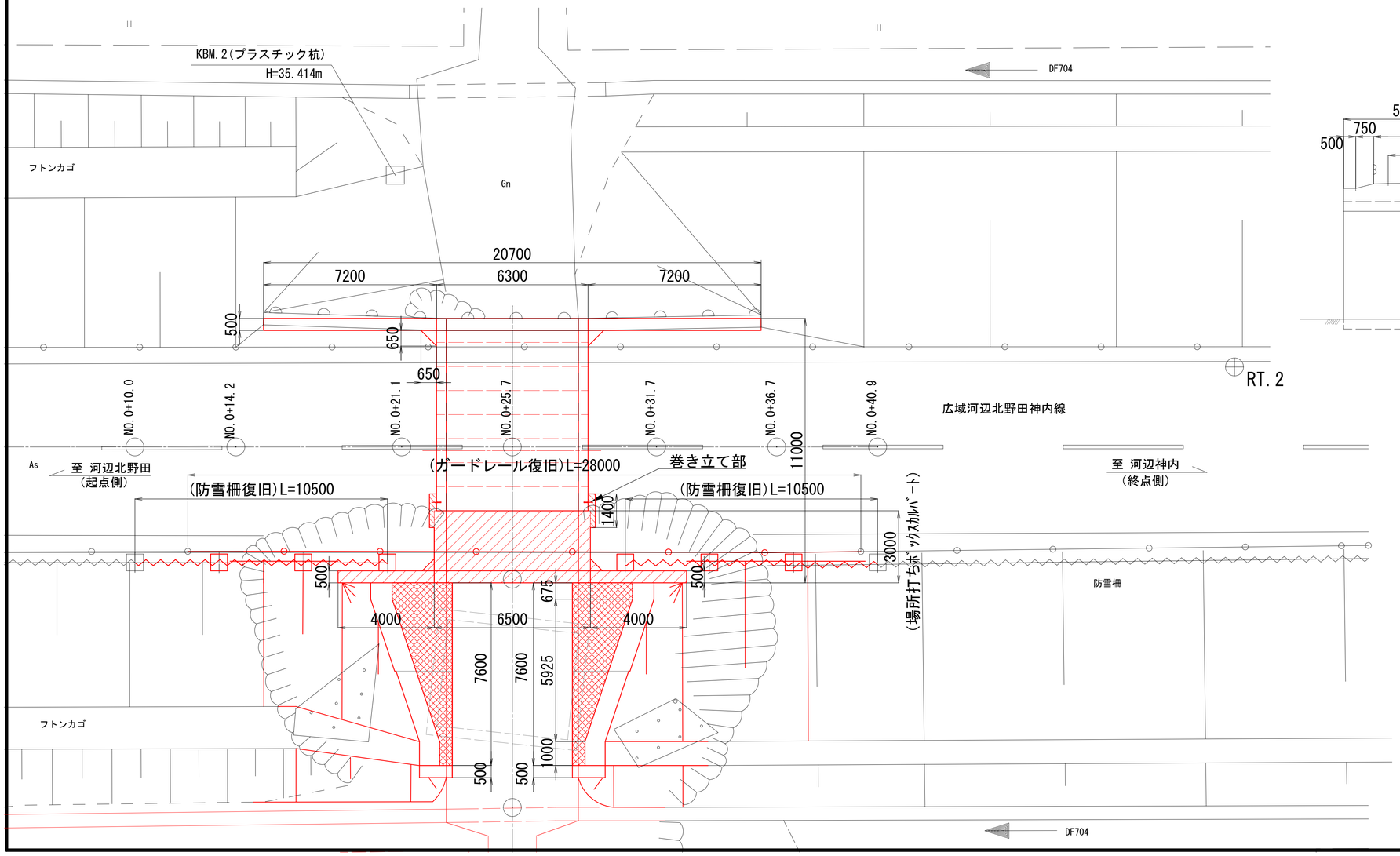
巻き立て部断面図 S=1/100
（既設PCｶﾙﾊﾞｰﾄ部）



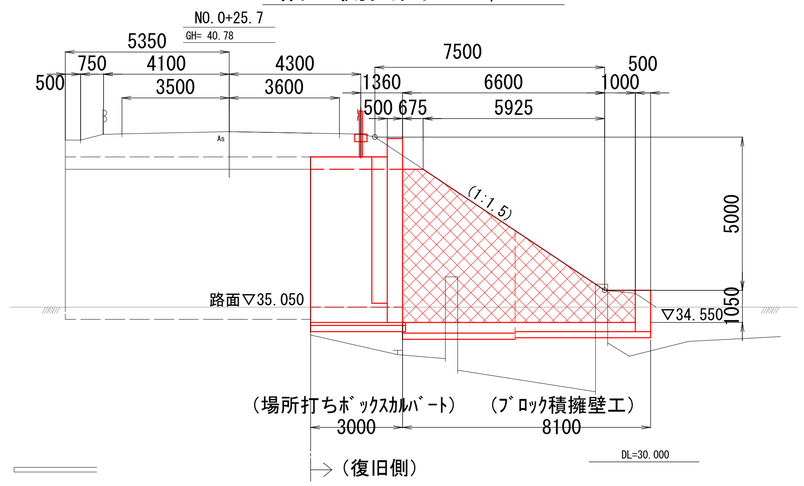
ボックス縦断方向側面図 S=1/100



平面図 S=1/100



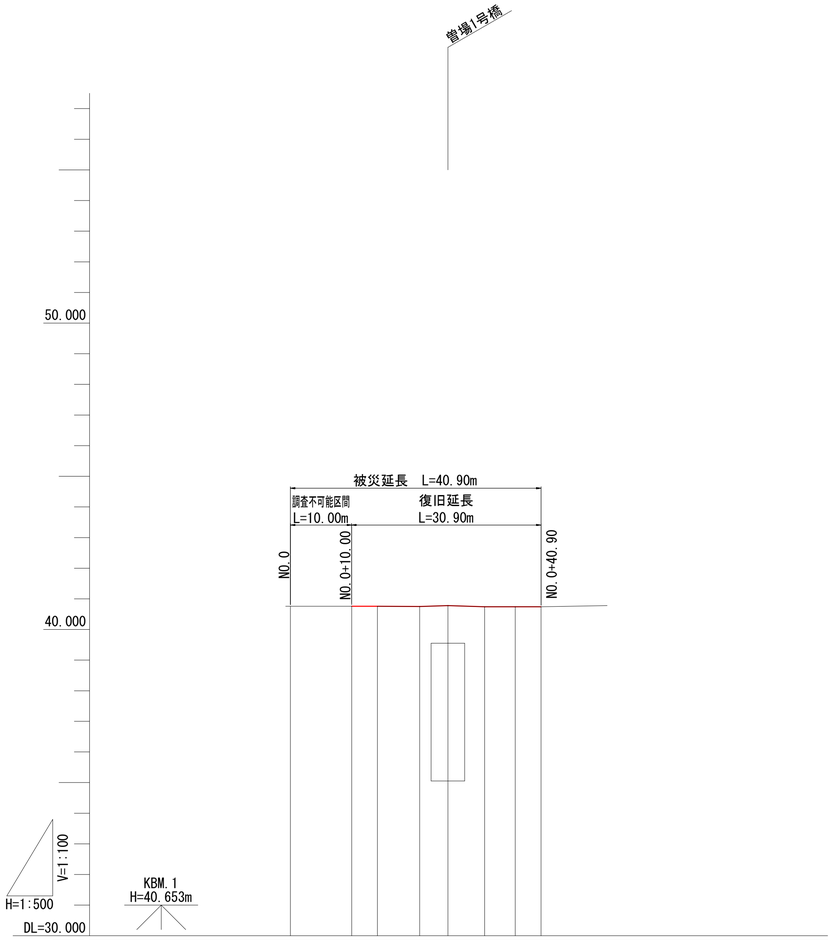
袖工側面図 S=1/100



設　計　条　件			
路　線　名　：　広域河辺北野田神内線			
ボックス内　：　農道			
項　目		単位	数　値
輪　荷　重		—	T-25
内　幅　×　高　さ		m	5.500 x 4.500
単位重量	鉄筋コンクリート	kN/m³	24.5
	土	〃	19
コンクリート設計基準強度		N/mm²	24
許容応力度	コンクリート曲げ圧縮強度	〃	8
	コンクリートせん断応力度	〃	0.23
	鉄筋引張応力度（SD345）	〃	160

年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	復旧全体一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	3/18
秋田市建設部道路維持課			

本線道路縦断図



測点	単距離	追加距離	地盤高	計画高	切土	盛土	勾配
NO.0	0.000	0.000	40.76	40.76	0.00	0.00	現況と同
NO.0+10.00	10.000	10.000	40.76	40.76	0.00	0.00	
NO.0+14.20	4.200	14.200	40.76	40.76	0.00	0.00	
NO.0+21.10	6.900	21.100	40.75	40.75	0.00	0.00	
NO.0+25.70	4.600	25.700	40.78	40.78	0.00	0.00	
NO.0+31.70	6.000	31.700	40.74	40.74	0.00	0.00	
NO.0+36.70	5.000	36.700	40.74	40.74	0.00	0.00	
NO.0+40.90	4.200	40.900	40.74	40.74	0.00	0.00	

年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	本線道路縦断図		
縮　尺	H=1:500 V=1:100	図面番号	4/18
秋田市建設部道路維持課			

本線道路横断図(1)

NO.0+17.95
GH= 40.75
FH= 40.75

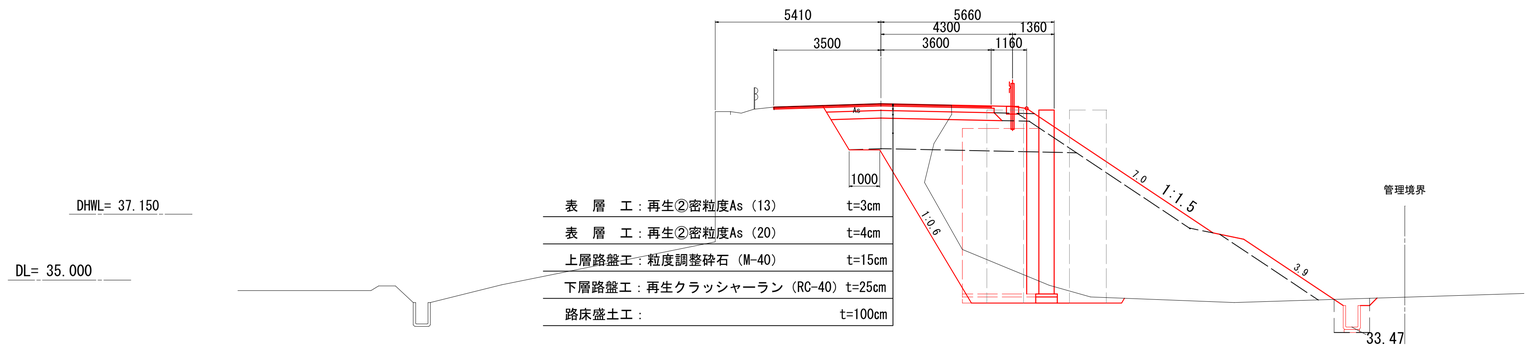
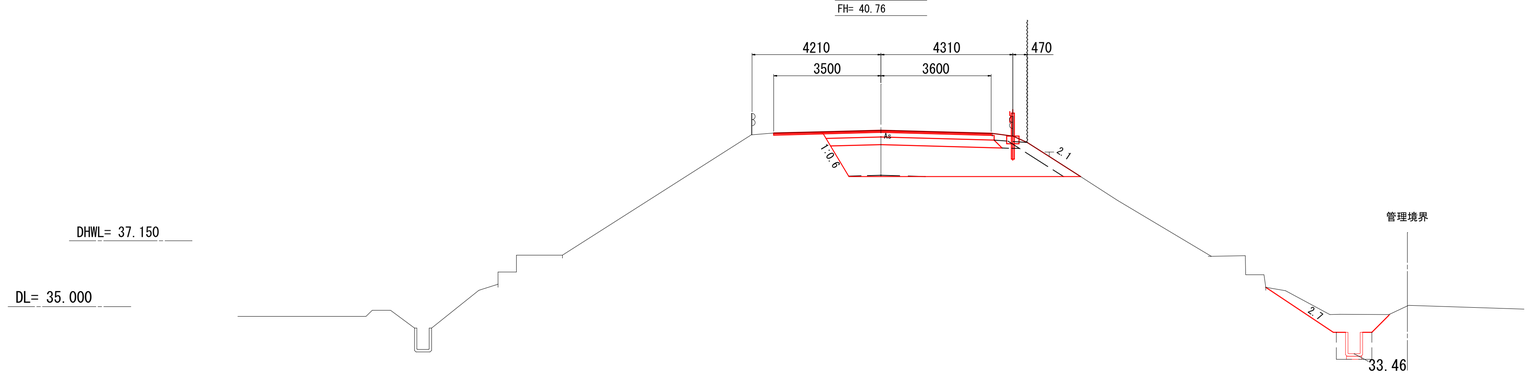
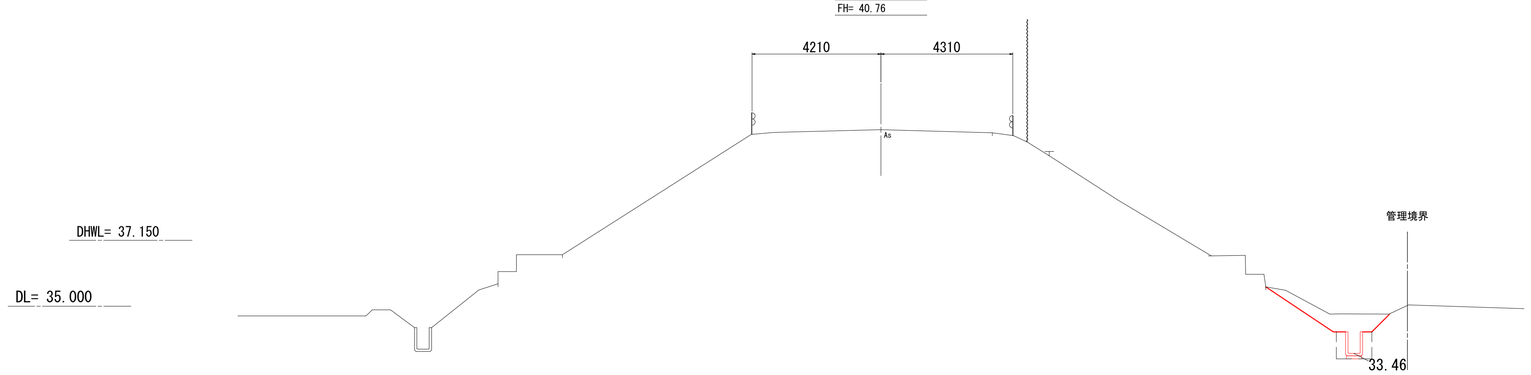


表　層　工	再生②密粒度As（13）	t=3cm
表　層　工	再生②密粒度As（20）	t=4cm
上層路盤工	粒度調整砕石（M-40）	t=15cm
下層路盤工	再生クラッシャーラン（RC-40）	t=25cm
路床盛土工		t=100cm

NO.0+14.20
GH= 40.76
FH= 40.76



NO.0+10.00
GH= 40.76
FH= 40.76

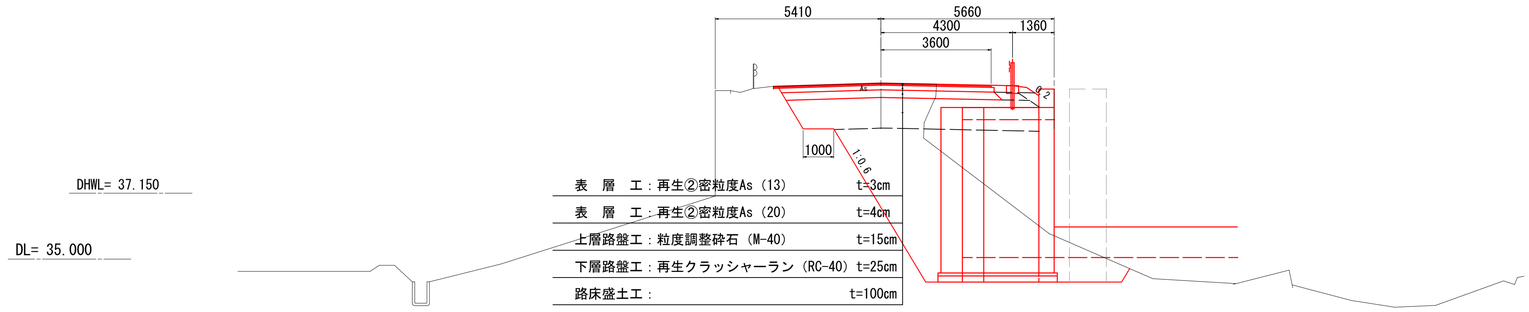


NO.0+10.00 ～ NO.0+17.95

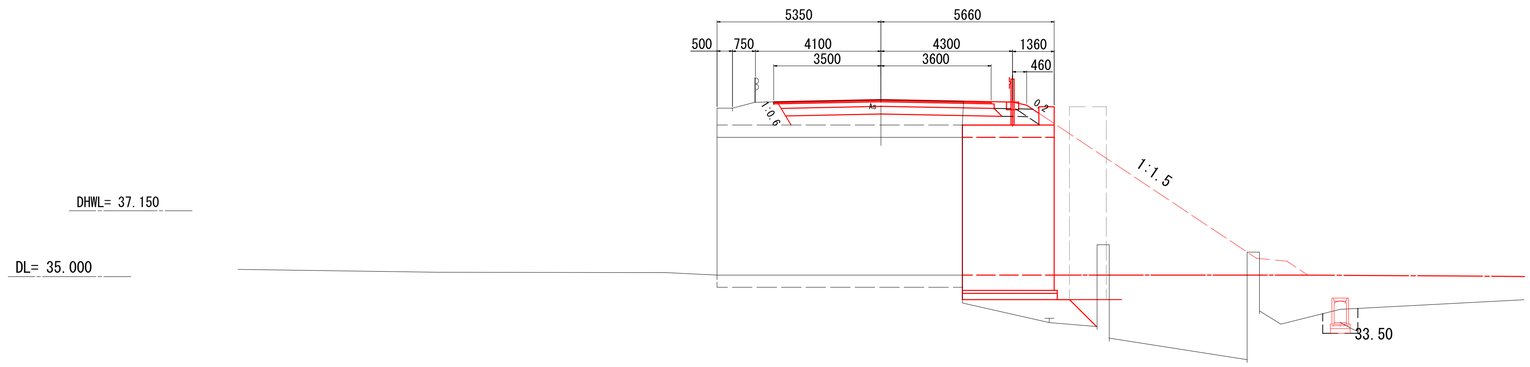
年　　度	令　和　5　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	本線道路横断図(1)		
縮　　尺	1:100	図面番号	5/18
秋田市建設部道路維持課			

本線道路横断図(2)

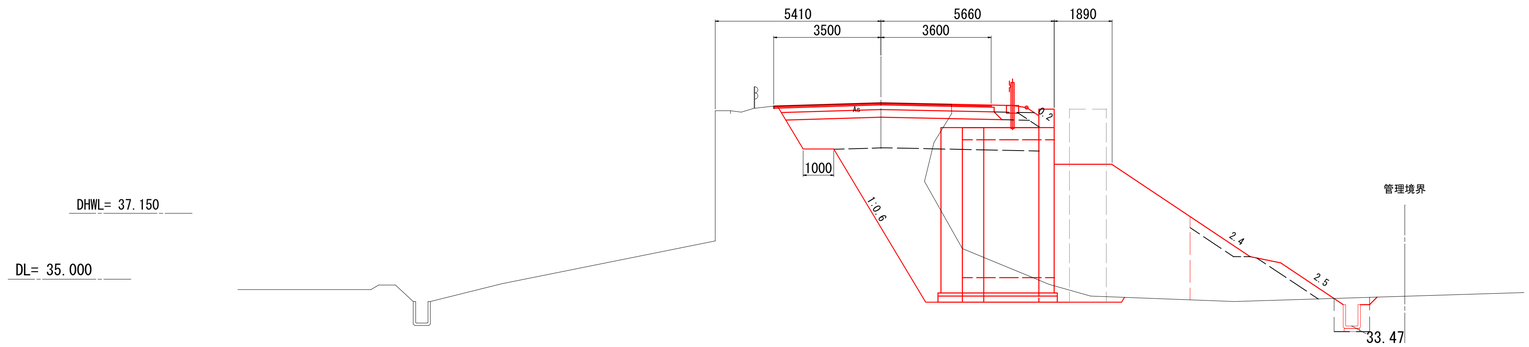
NO.0+28.85
GH= 40.74
FH= 40.74



NO.0+25.70
GH= 40.78
FH= 40.78



NO.0+21.10
GH= 40.75
FH= 40.75

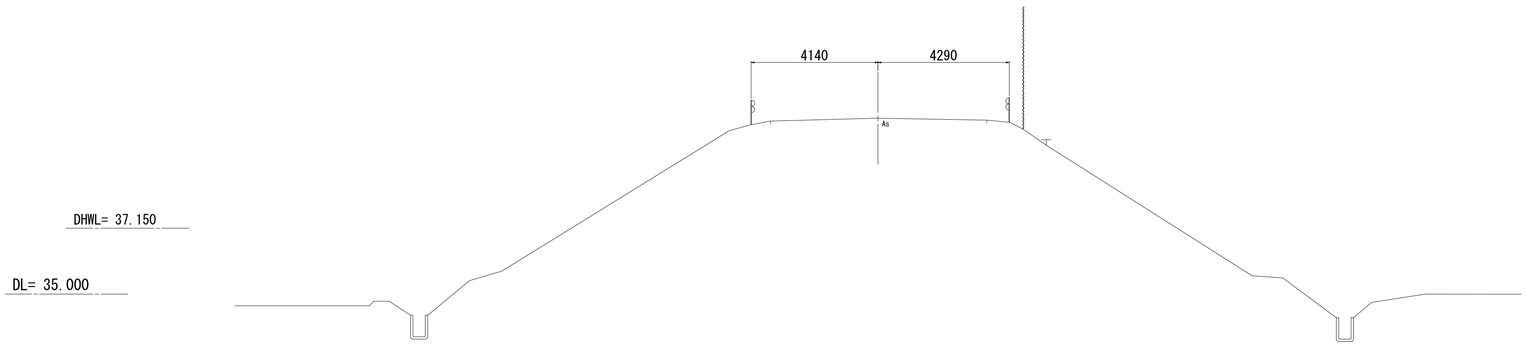


NO.0+21.10 ～ NO.0+28.85

年　度	令　和　5　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	本線道路横断図(2)		
縮　尺	1:100	図面番号	6/18
秋田市建設部道路維持課			

本線道路横断図(3)

NO.0+40.90
GH= 40.74
FH= 40.74



NO.0+36.70
GH= 40.74
FH= 40.74

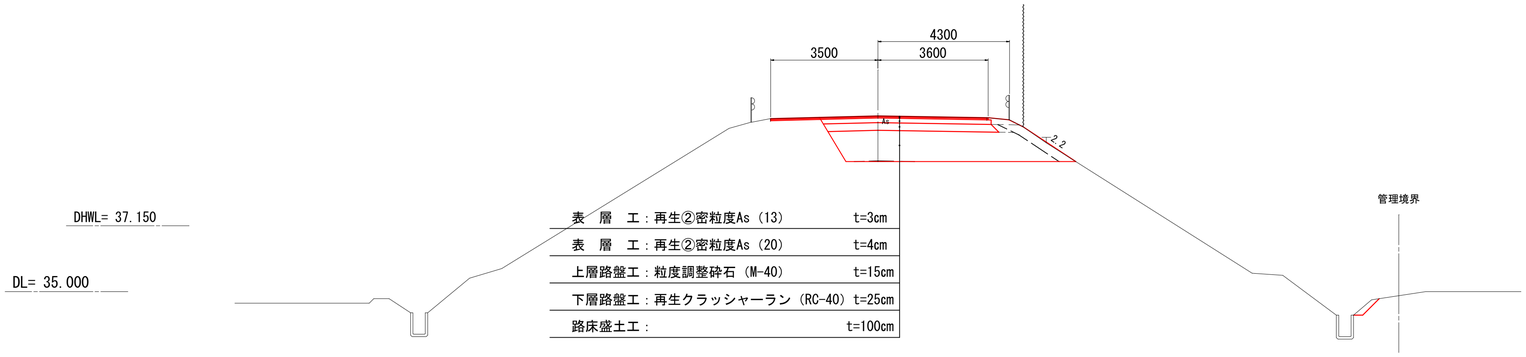
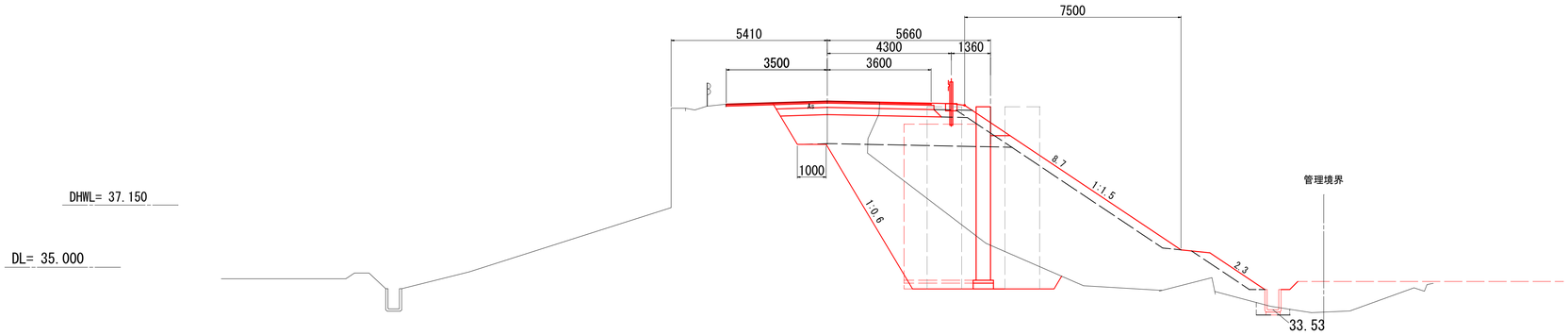


表　層	工：再生②密粒度As（13）	t=3cm
表　層	工：再生②密粒度As（20）	t=4cm
上層路盤工	粒度調整砕石（M-40）	t=15cm
下層路盤工	再生クラッシャーラン（RC-40）	t=25cm
路床盛土工		t=100cm

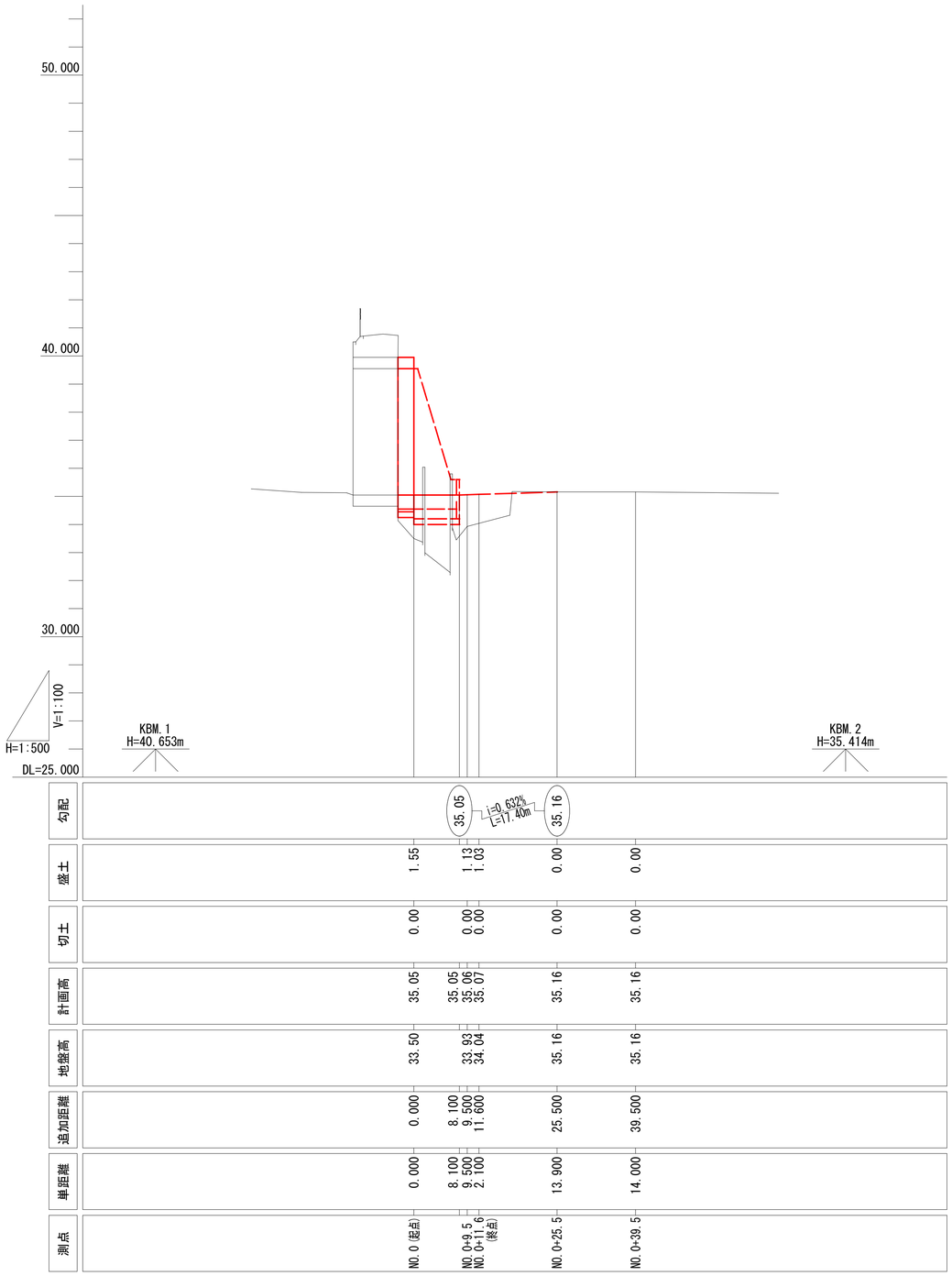
NO.0+31.70
GH= 40.74
FH= 40.74



NO.0+31.70 ～ NO.0+40.90

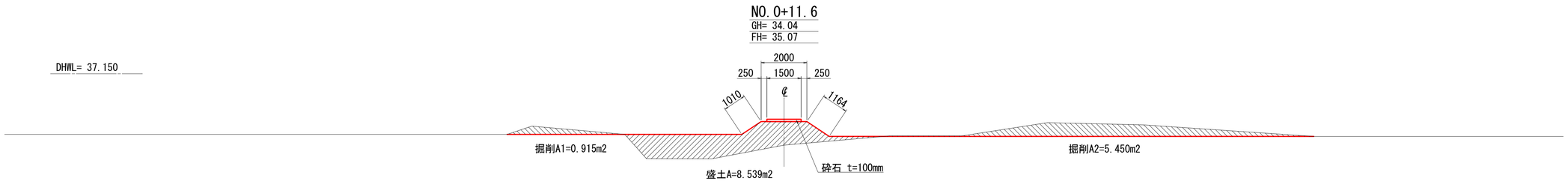
年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	本線道路横断図(3)		
縮　尺	1:100	図面番号	7/18
秋田市建設部道路維持課			

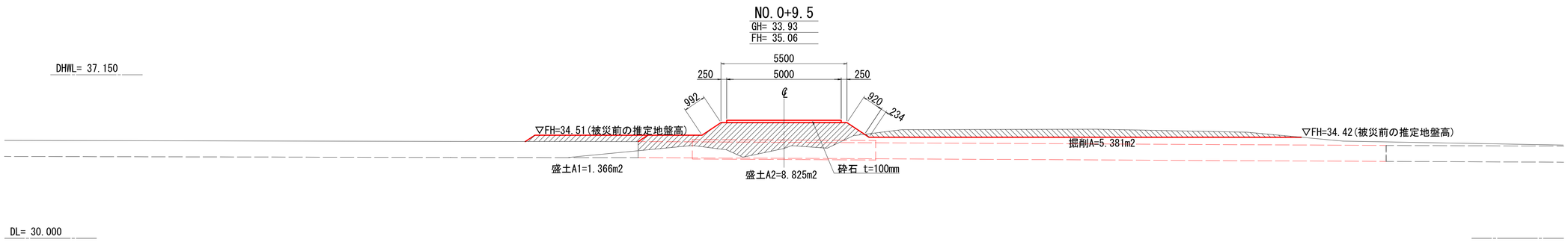
取付道路縦断図

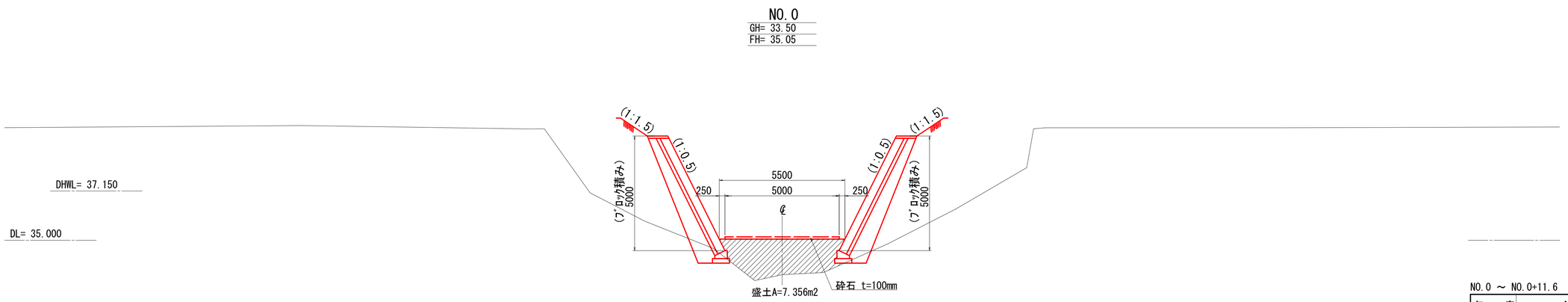


年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	取付道路縦断図		
縮　尺	H=1:500 V=1:100	図面番号	8/18
秋田市建設部道路維持課			

取付道路横断図





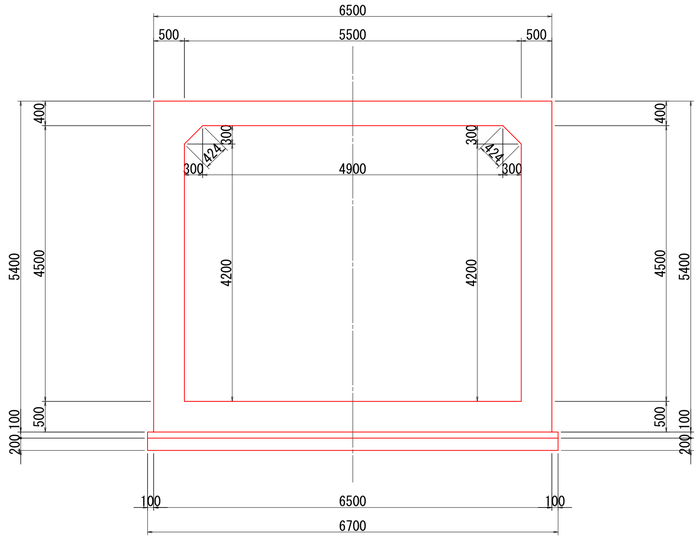


NO.0 ～ NO.0+11.6

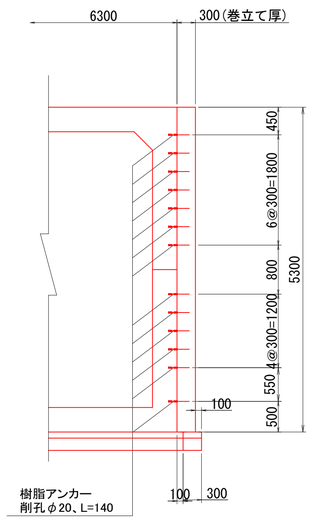
年　度	令　和　5　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	取付道路横断図		
縮　尺	1:100	図面番号	9/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート構造図 S=1:50

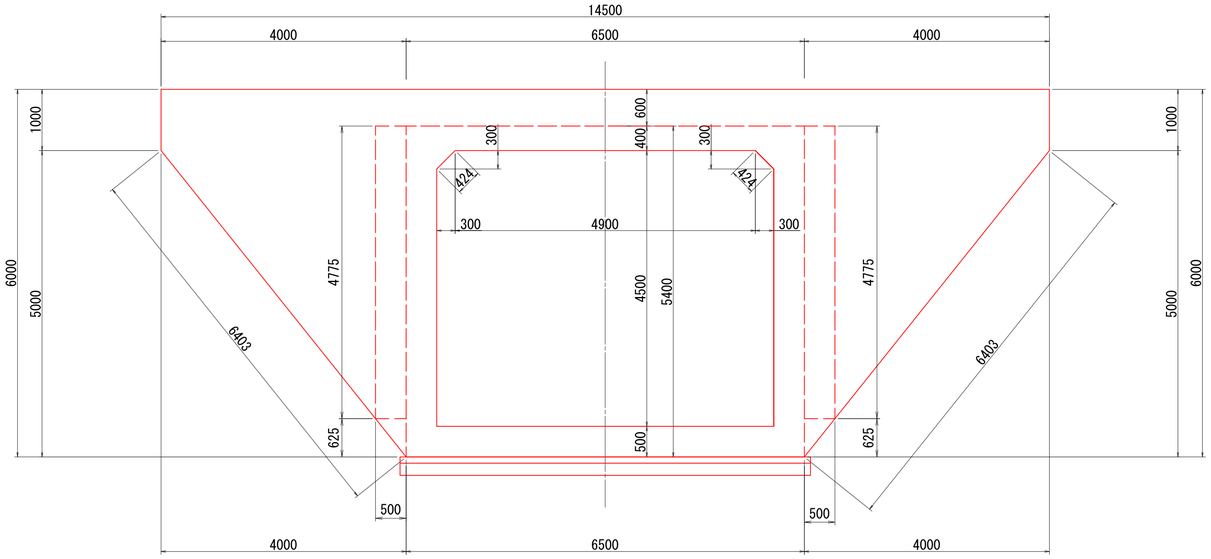
ＢＯＸ断面図
１－１



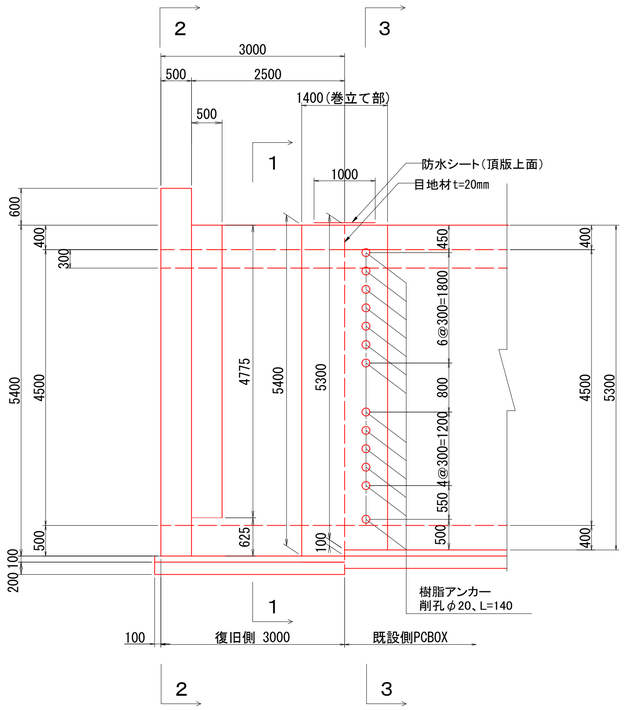
既設側PCBOX巻立て部断面図
３－３



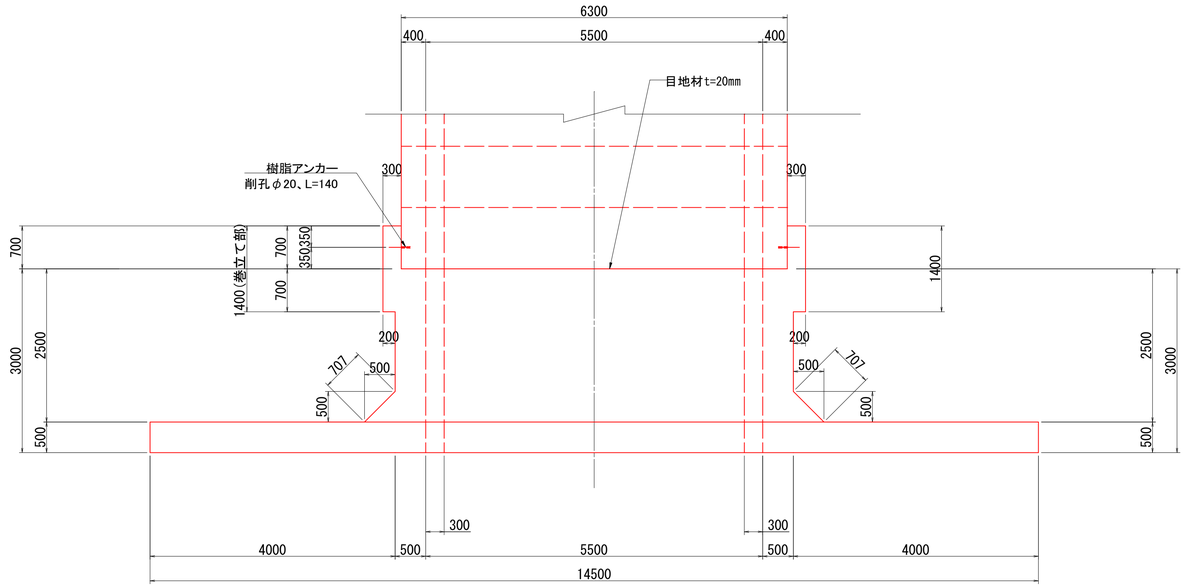
翼壁正面図
２－２



側面図



平面図

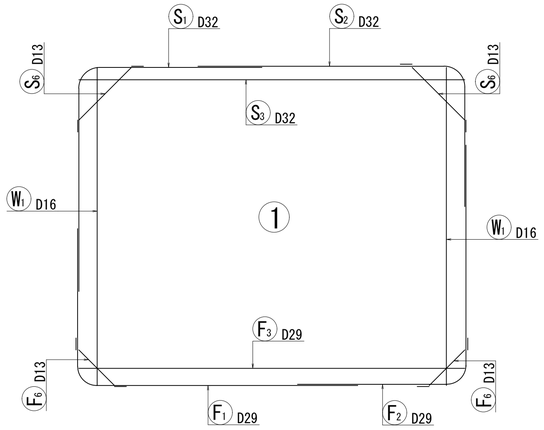


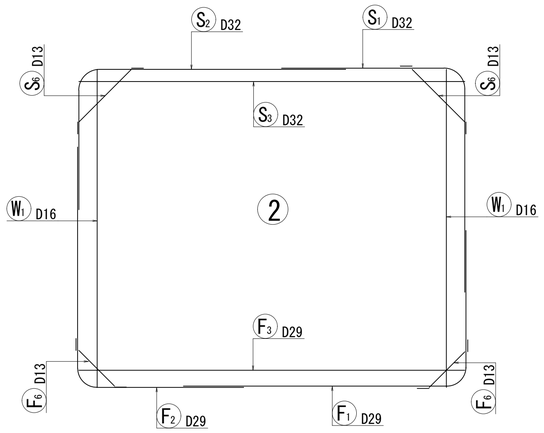
年　度	令　和　５　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	BOXカルバート構造図		
縮　尺	図　示	図面番号	10/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート配筋図（本体)(その１）S=1:50

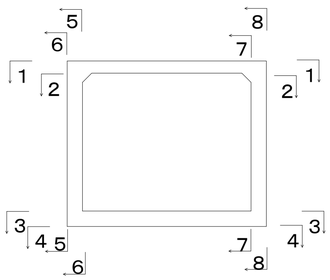
主鉄筋組立図

註）主鉄筋の重ね継手は隣り合う位置が同じとならないよう
交互に配置する。

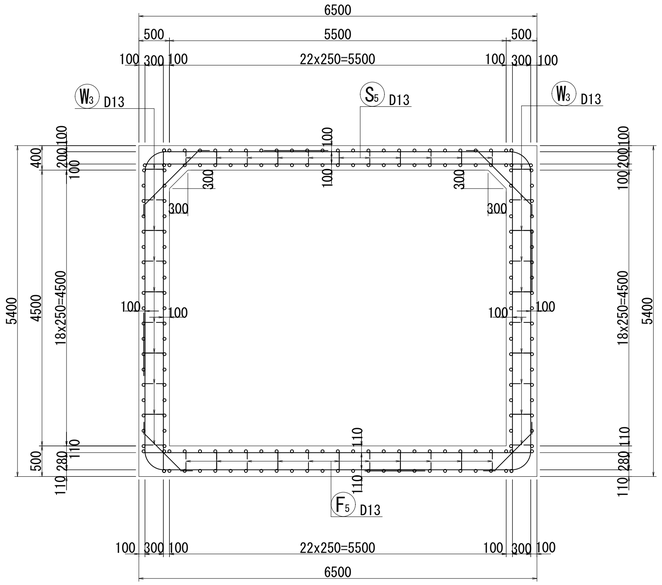




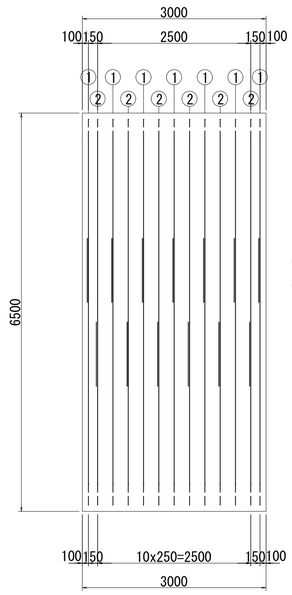
位置図



断面図



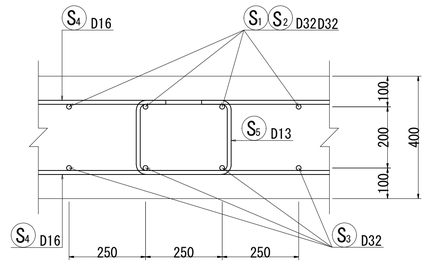
主鉄筋配置図



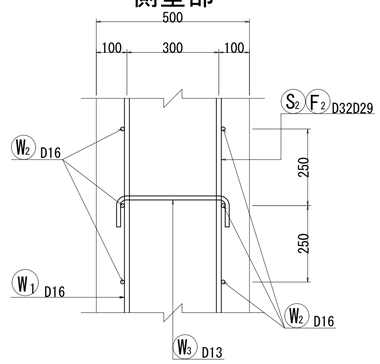
① 7 組
② 6 組

鉄筋組立図

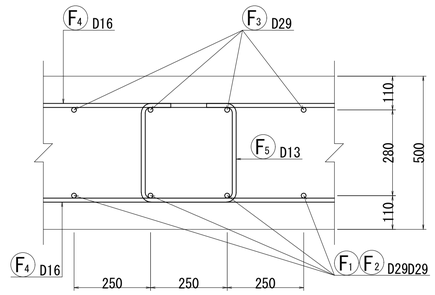
頂版部



側壁部



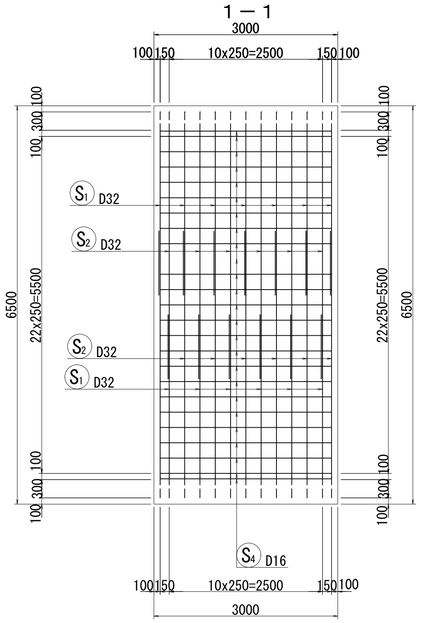
底版部



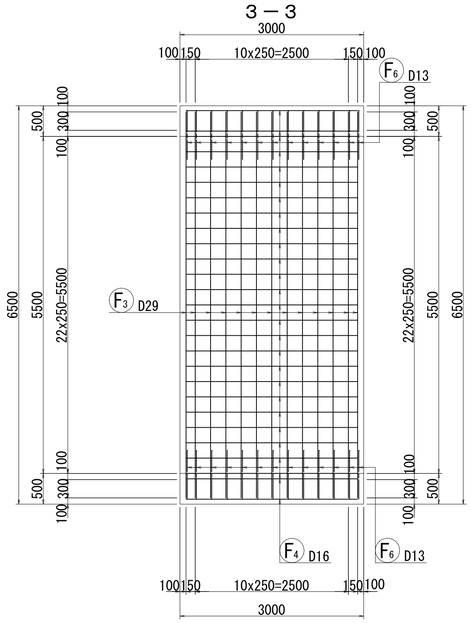
年　度	令　和　5　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	BOXカルバート配筋図(本体)(1)		
縮　尺	図　示	図面番号	11/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート配筋図（本体)(その２）S=1:50

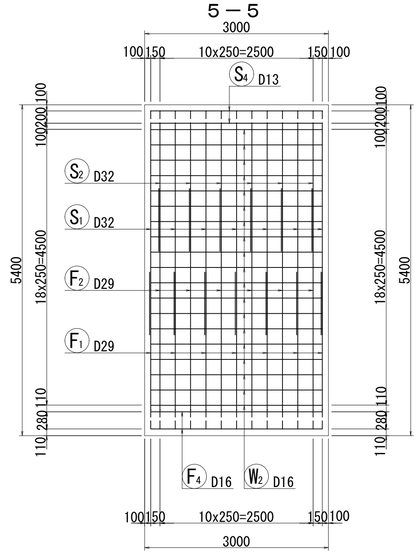
頂版上面図
１－１



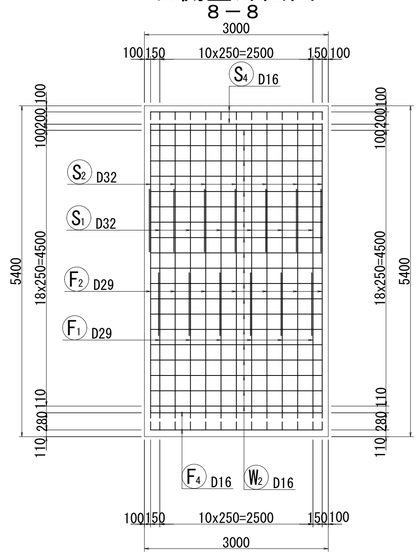
底版上面図
３－３



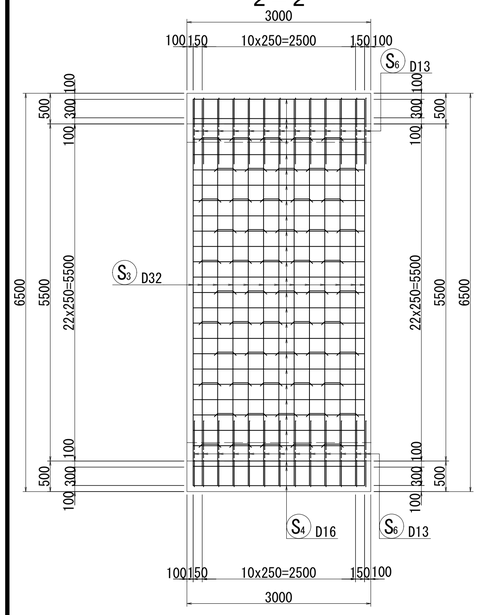
左側壁外面図
５－５



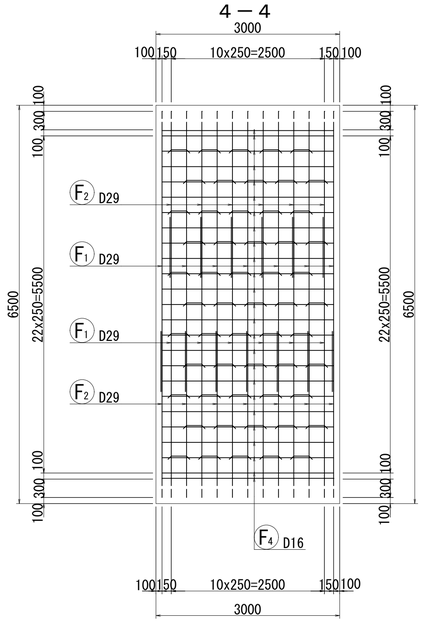
右側壁外面図
８－８



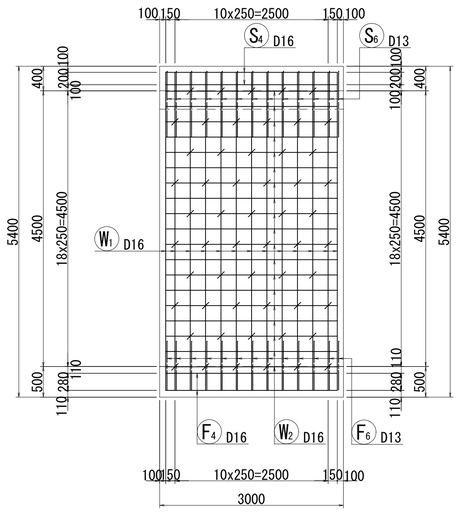
頂版下面図
２－２



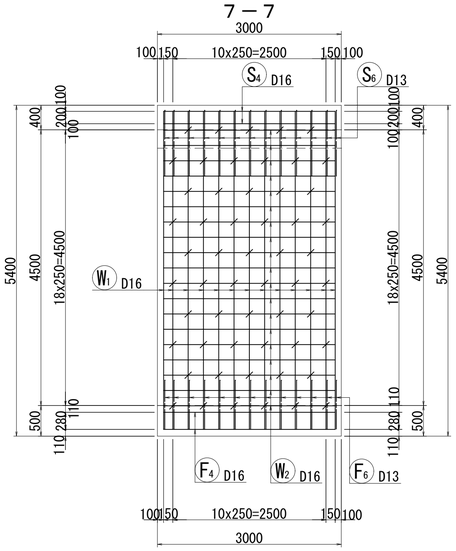
底版下面図
４－４



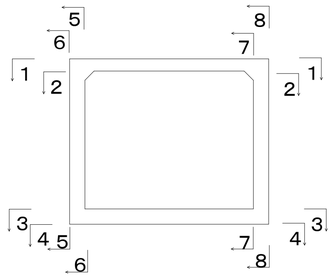
左側壁内面図
６－６



右側壁内面図
７－７



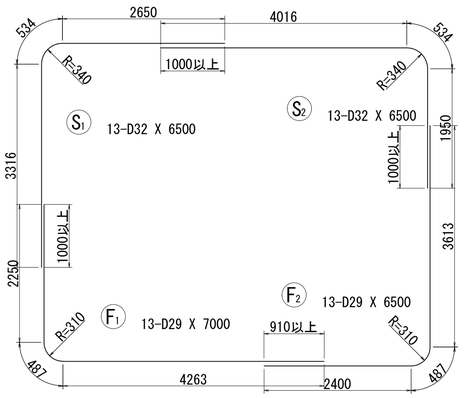
位置図

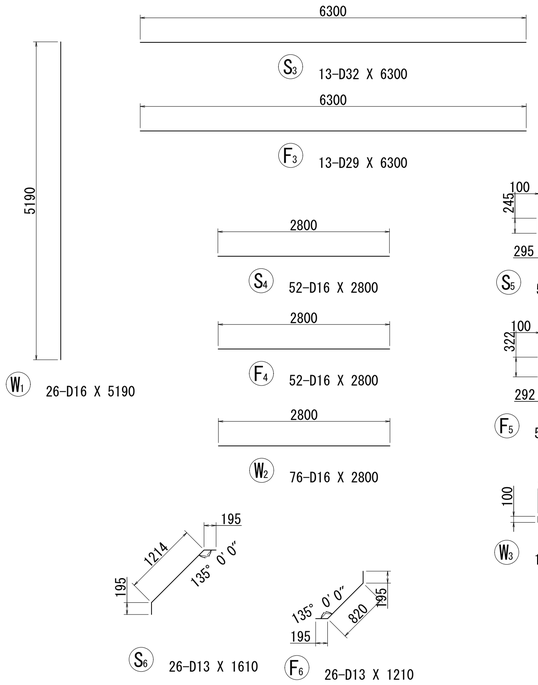


年　度	令　和　５　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	BOXカルバート配筋図(本体)(2)		
縮　尺	図　示	図面番号	12/18
秋田市建設部道路維持課			

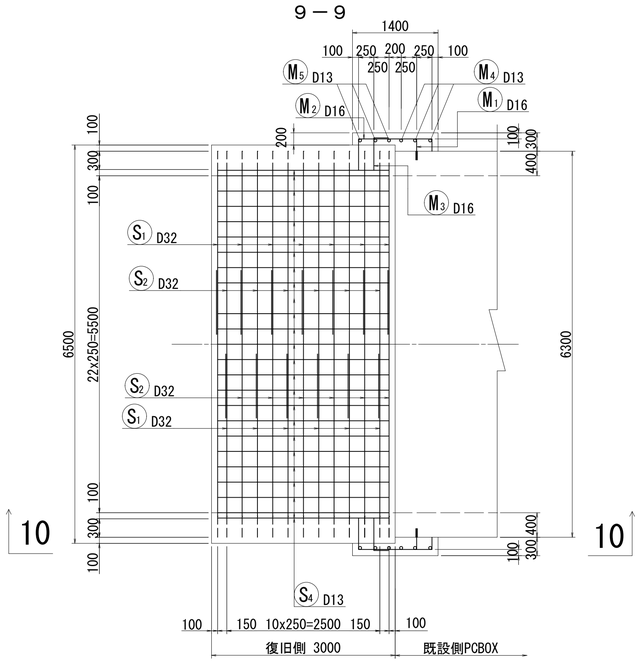
ＢＯＸカルバート配筋図（本体)(その３）S=1:50

本体 鉄筋加工図

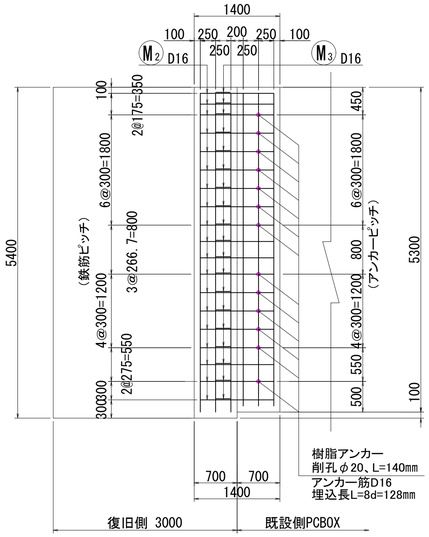


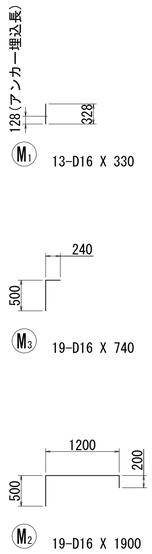


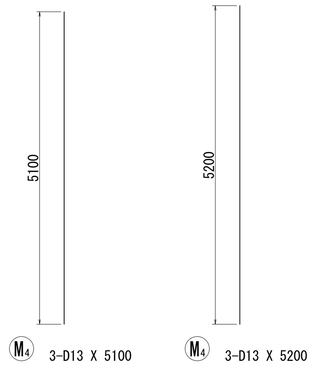
巻立て部 平面図
９－９



巻立て部 側面図
１０－１０







本体 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
S 1	D32	6500	13	6.23	40.50	527	
S 2	D32	6500	13	6.23	40.50	527	
S 3	D32	6300	13	6.23	39.25	510	
S 4	D16	2800	52	1.56	4.37	227	
S 5	D13	990	55	0.995	0.99	54	
S 6	D13	1610	26	0.995	1.60	42	
						1887	
W 1	D16	5190	26	1.56	8.10	211	
W 2	D16	2800	76	1.56	4.37	332	
W 3	D13	570	110	0.995	0.57	63	
						606	
F 1	D29	7000	13	5.04	35.28	459	
F 2	D29	6500	13	5.04	32.76	426	
F 3	D29	6300	13	5.04	31.75	413	
F 4	D16	2800	52	1.56	4.37	227	
F 5	D13	1140	55	0.995	1.13	62	
F 6	D13	1210	26	0.995	1.20	31	
						1618	

合 計 D32	1564 kg	
D29	1298 kg	
D16	997 kg	
D13	252 kg	
総質量	4111 kg	

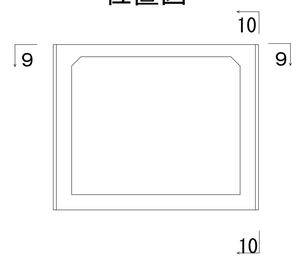
巻き立て部 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
M 1	D16	330	13	1.56	0.51	7	
M 2	D16	1900	19	1.56	2.96	56	
M 3	D16	740	19	1.56	1.15	22	
M 4	D13	5100	3	0.995	5.07	15	
M 5	D13	5200	3	0.995	5.17	16	
						116	

	片側分	両側分
合 計 D16	85 kg	170 kg
D13	31 kg	62 kg
総質量	116 kg	232 kg

カプセルアンカーD16用, N=26本
コンクリート削孔φ20, L=140mm, 26箇所

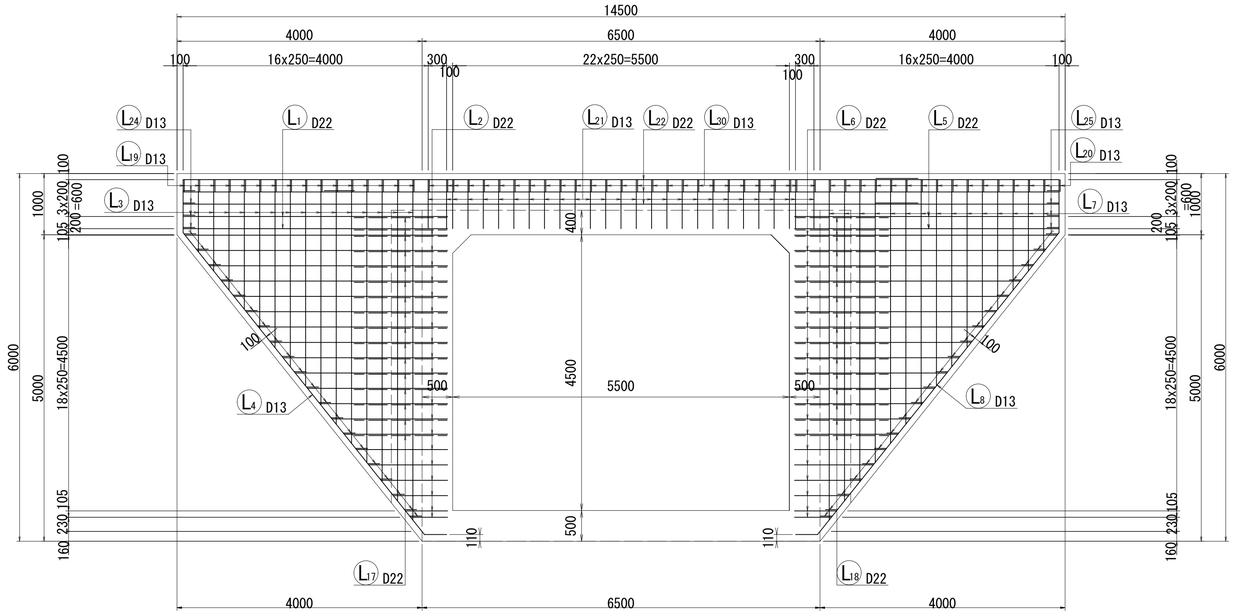
位置図



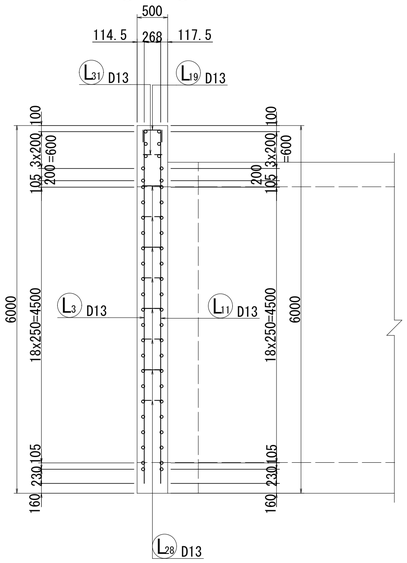
年度	令和 5 年度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	BOXカルバート配筋図(本体)(3)		
縮尺	図示	図面番号	13/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート配筋図（右口翼壁)(その１）　S=1:50

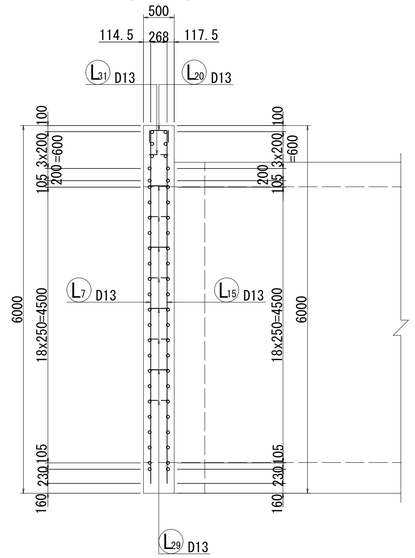
背面図
１－１



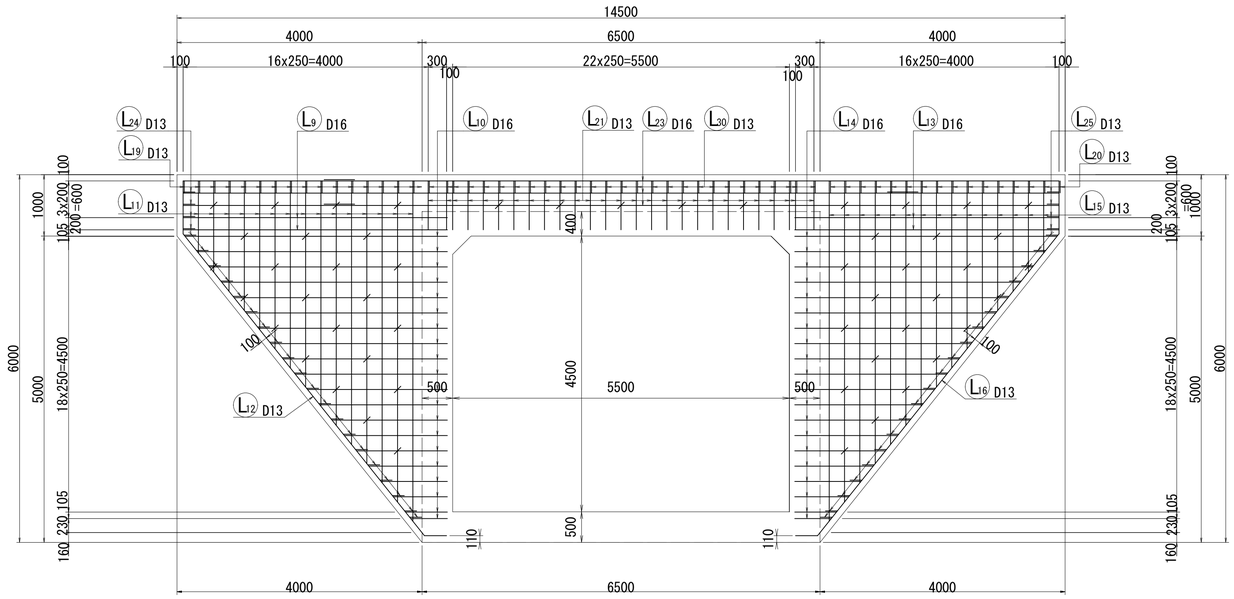
左翼壁断面図
５－５



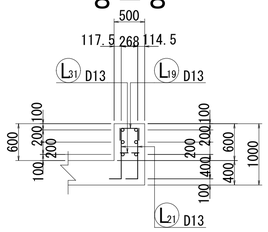
右翼壁断面図
７－７



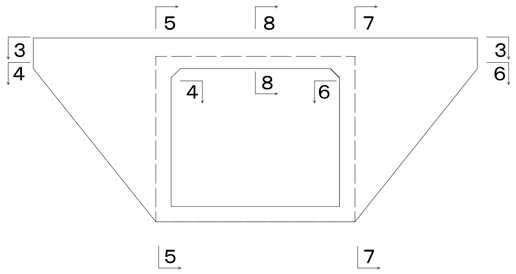
前面図
２－２

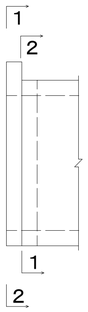


土留壁断面図
８－８



位置図

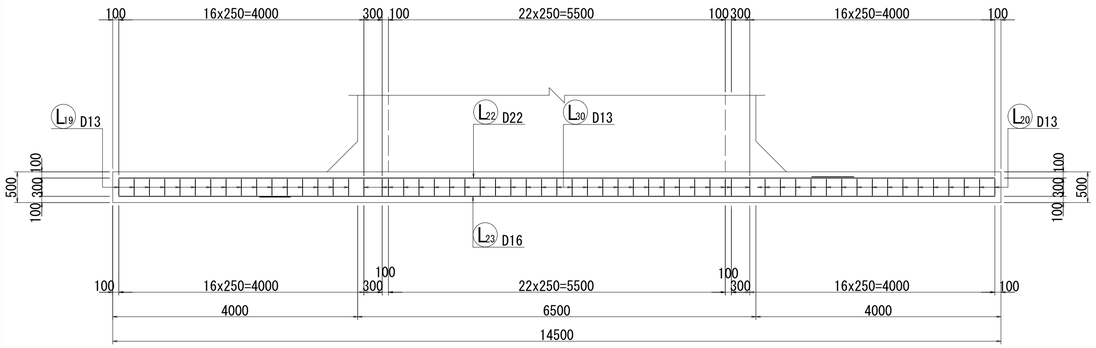




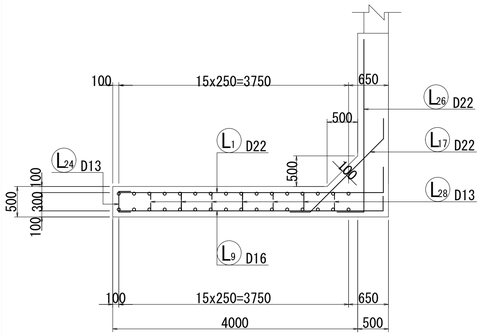
年　度	令　和　５　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	BOXカルバート配筋図(右口翼壁)(1)		
縮　尺	図　示	図面番号	14/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート配筋図（右口翼壁）（その２） S=1:50

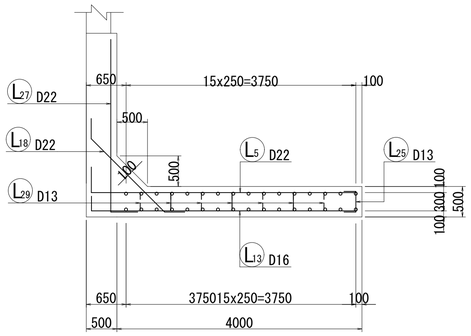
天端平面図
３－３



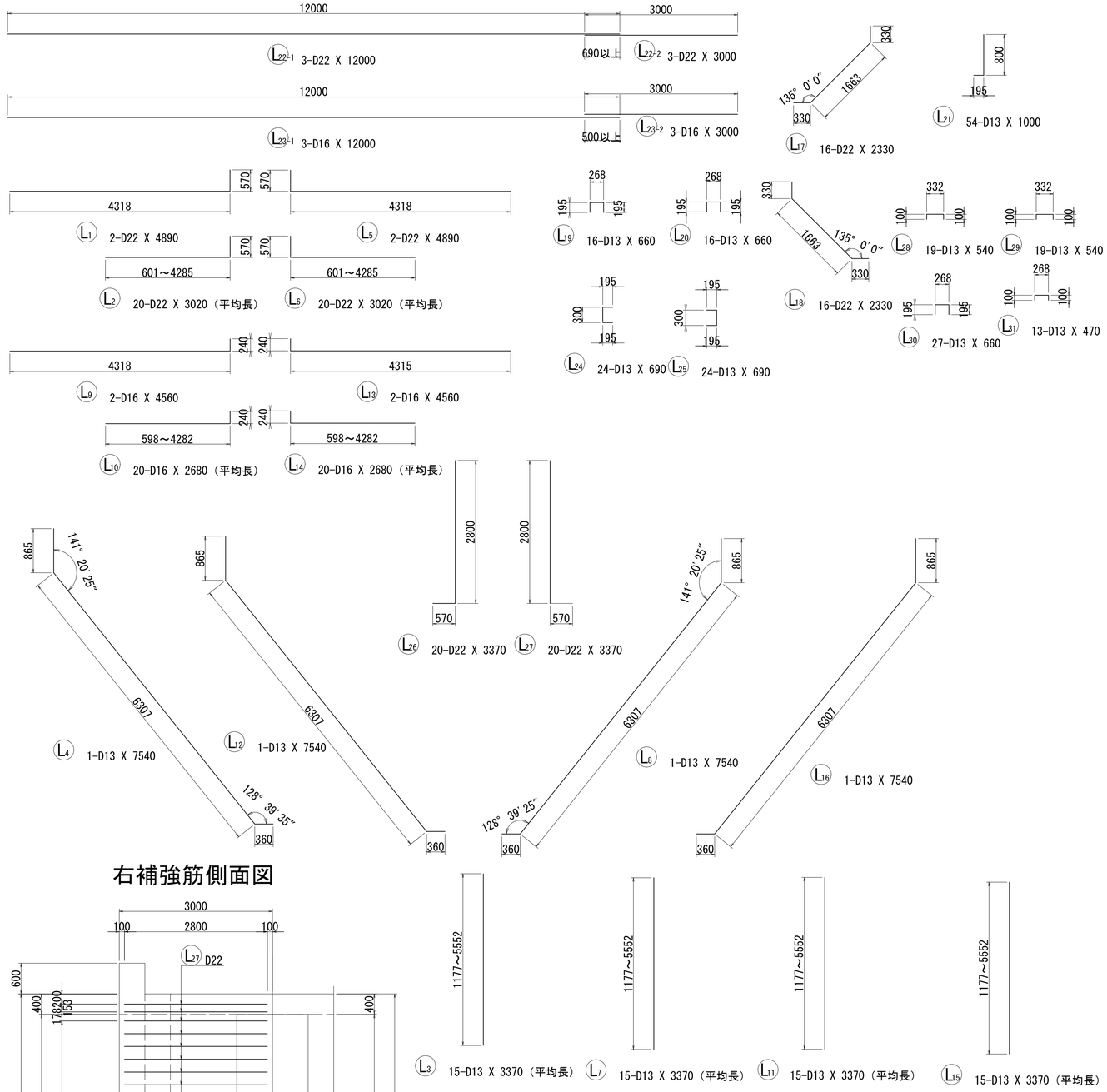
左翼壁平断面図
４－４



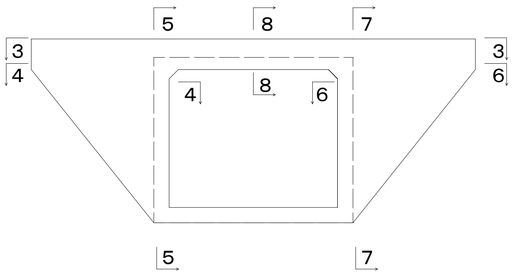
右翼壁平断面図
６－６



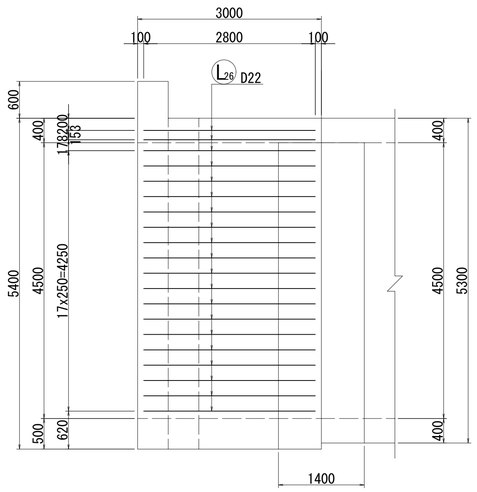
鉄筋加工図



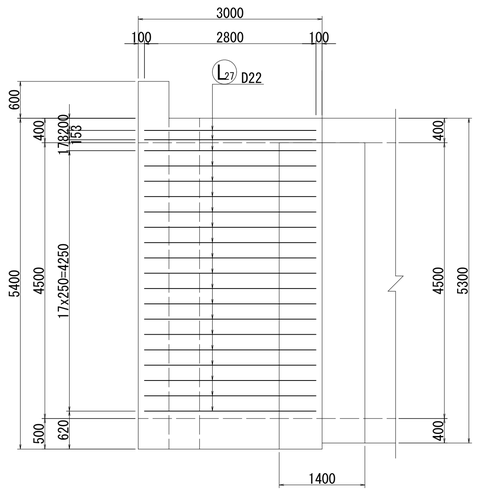
位置図



左補強筋側面図



右補強筋側面図



年　度	令　和　５　年　度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	BOXカルバート配筋図(右口翼壁)(2)		
縮　尺	図　示	図面番号	15/18
秋田市建設部道路維持課			

ＢＯＸカルバート配筋図（右口翼壁)(その３）

鉄筋質量表

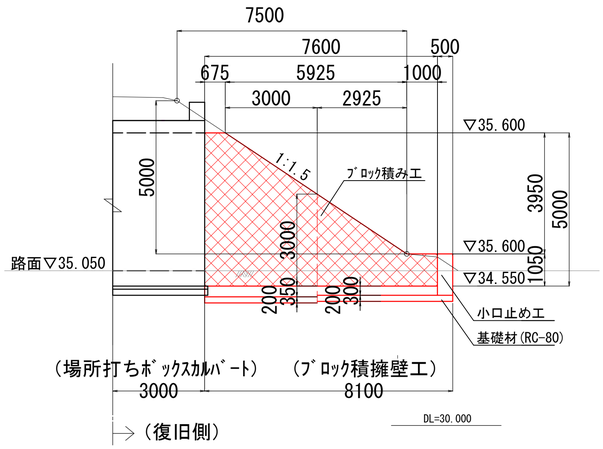
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
L 1	D22	4890	2	3.04	14.87	30	
L 2	D22	3020	20	3.04	9.18	184	(平均長)
L 3	D13	3370	15	0.995	3.35	50	(平均長)
L 4	D13	7540	1	0.995	7.50	8	
L 5	D22	4890	2	3.04	14.87	30	
L 6	D22	3020	20	3.04	9.18	184	(平均長)
L 7	D13	3370	15	0.995	3.35	50	(平均長)
L 8	D13	7540	1	0.995	7.50	8	
L 9	D16	4560	2	1.56	7.11	14	
L 10	D16	2680	20	1.56	4.18	84	(平均長)
L 11	D13	3370	15	0.995	3.35	50	(平均長)
L 12	D13	7540	1	0.995	7.50	8	
L 13	D16	4560	2	1.56	7.11	14	
L 14	D16	2680	20	1.56	4.18	84	(平均長)
L 15	D13	3370	15	0.995	3.35	50	(平均長)
L 16	D13	7540	1	0.995	7.50	8	
L 17	D22	2330	16	3.04	7.08	113	
L 18	D22	2330	16	3.04	7.08	113	
L 19	D13	660	16	0.995	0.66	11	
L 20	D13	660	16	0.995	0.66	11	
L 21	D13	1000	54	0.995	1.00	54	
L 22-1	D22	12000	3	3.04	36.48	109	
L 22-2	D22	3000	3	3.04	9.12	27	
L 23-1	D16	12000	3	1.56	18.72	56	
L 23-2	D16	3000	3	1.56	4.68	14	
L 24	D13	690	24	0.995	0.69	17	
L 25	D13	690	24	0.995	0.69	17	
L 26	D22	3370	20	3.04	10.24	205	
L 27	D22	3370	20	3.04	10.24	205	
L 28	D13	540	19	0.995	0.54	10	
L 29	D13	540	19	0.995	0.54	10	
L 30	D13	660	27	0.995	0.66	18	
L 31	D13	470	13	0.995	0.47	6	
						1852	

合 計	D22	1200 kg
	D16	266 kg
	D13	386 kg
総質量		1852 kg

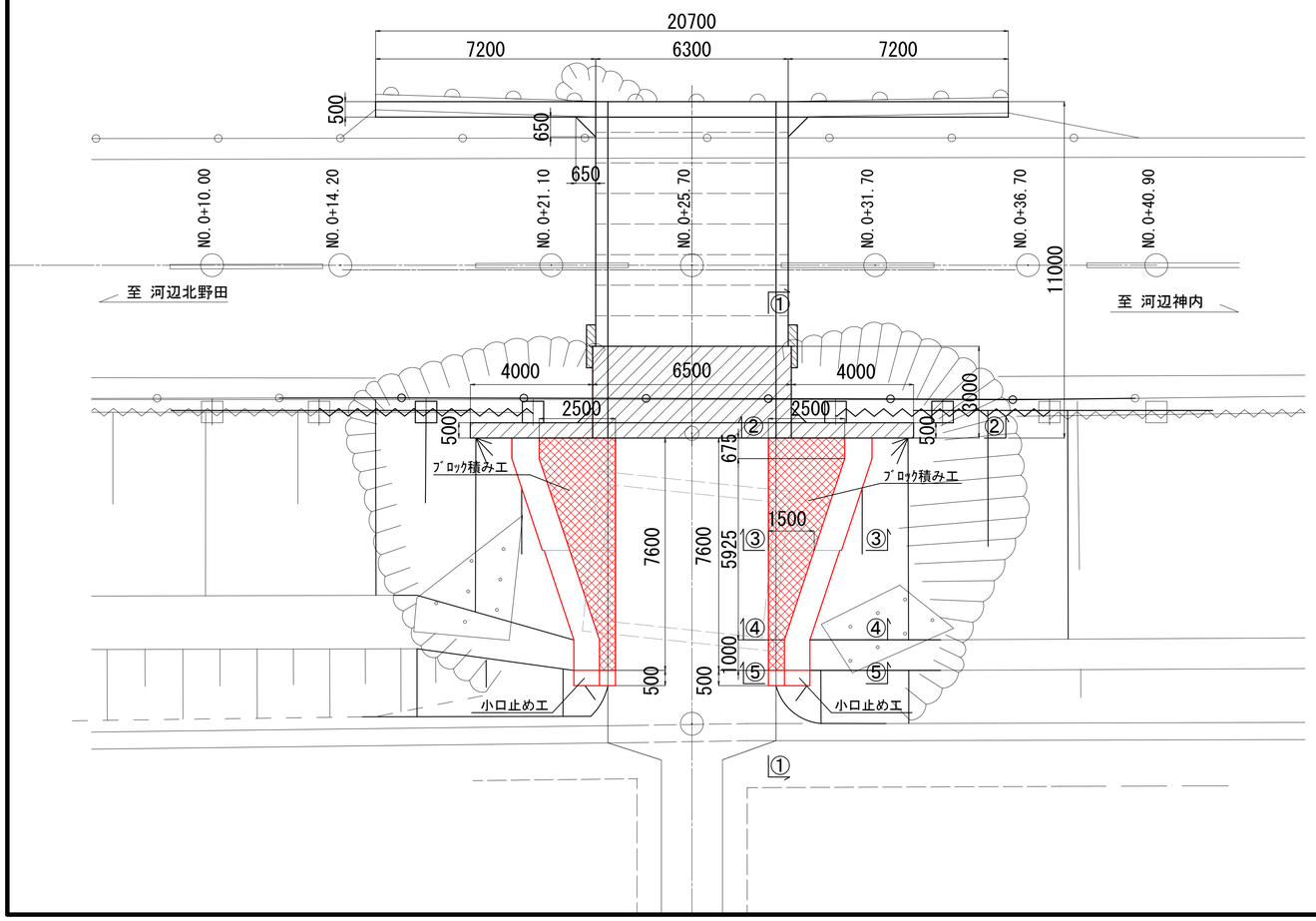
年 度	令 和 5 年 度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	BOXカルバート配筋図(右口翼壁)(3)		
縮 尺	—	図面番号	16/18
秋田市建設部道路維持課			

ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁構造図　S=1:100
（左右対称）

正 面 図 ①-①

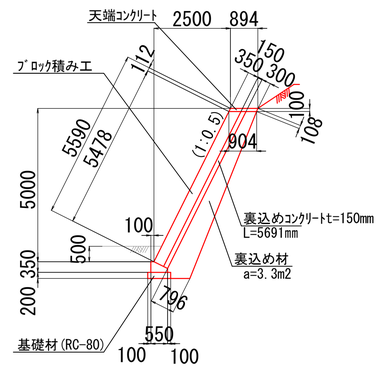


平 面 図

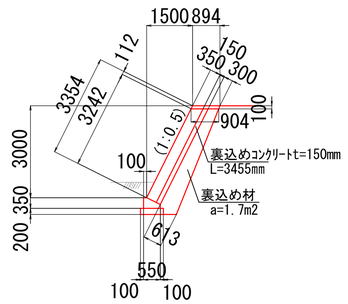


断 面 図

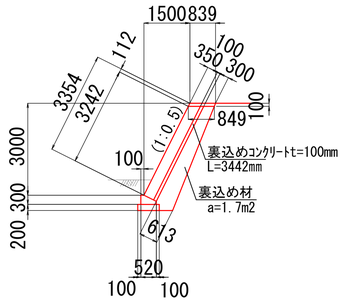
断面図 ②-②



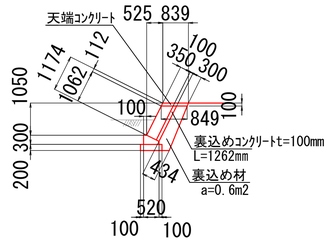
断面図 ③-③
（H＞3.0m断面）
裏込めｺﾝｸﾘｰﾄt=150mm



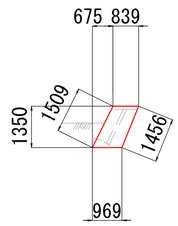
断面図 ③-③
（H≦3.0m断面）
裏込めｺﾝｸﾘｰﾄt=100mm



断面図 ④-④



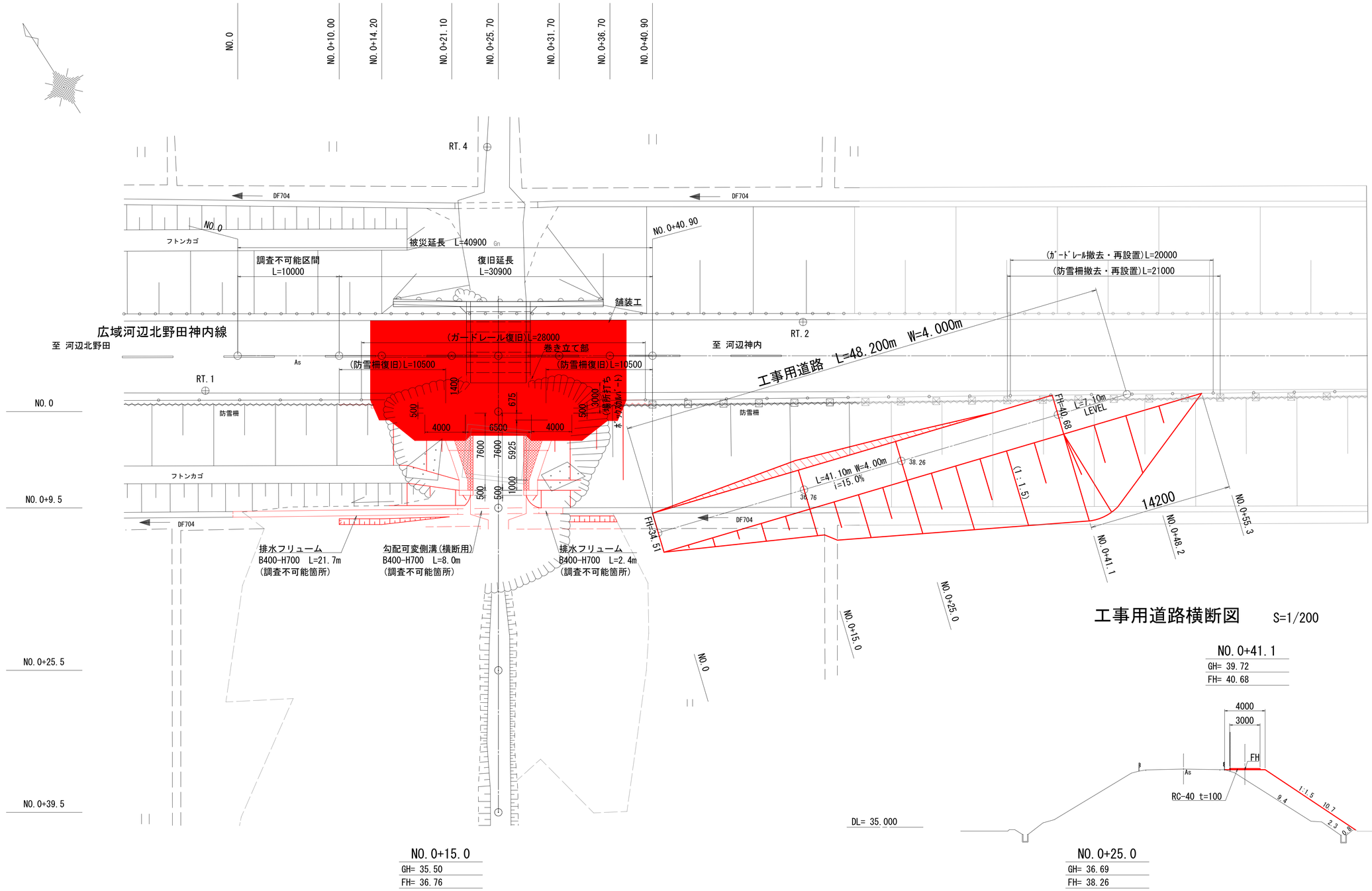
小口止め工 ⑤-⑤



年　度	令　和　5　年　度		
工 事 名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図 面 名	ﾌﾞﾛｯｸ積擁壁構造図		
縮　尺	図　示	図面番号	17/18
秋田市建設部道路維持課			

工事用道路計画図

平面図 S=1/200



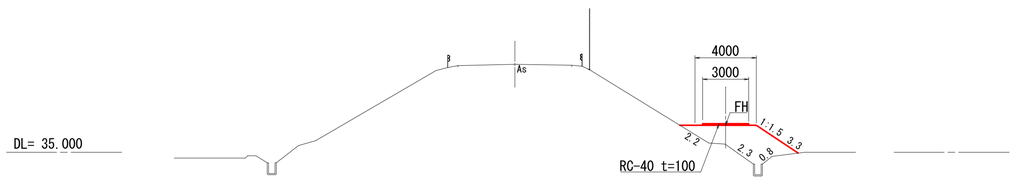
工事用道路横断図 S=1/200

NO.0+41.1

GH= 39.72
FH= 40.68

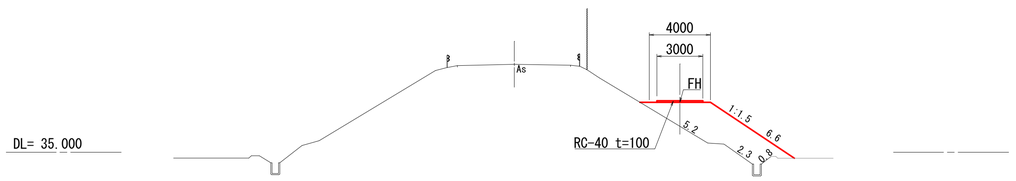
NO.0+15.0

GH= 35.50
FH= 36.76



NO.0+25.0

GH= 36.69
FH= 38.26



年度	令和 5 年度		
工事名	市道広域河辺北野田神内線 道路災害復旧（５災１１８号）工事		
施工箇所	河辺北野田高屋地内		
図面名	工事用道路計画図		
縮尺	図示	図面番号	18/18
秋田市建設部道路維持課			

様式１

質問および回答について

１　工事番号　　道災害　第3号

２　工事名　　市道広域河辺北野田神内線　道路災害復旧(５災１１８号)工事

３　入札書締切日　令和　6　年　3　月　22　日（ 金 ）

４　質問・回答

(1) 質　問　　本設計図書に対する質問は、以下のとおり行うものとします。

ア　提出期限　令和　6　年　3　月　18　日（ 月 ）　午後０時（正午）まで

イ　方法　　入札参加資格を有する者で、質問のある者は、内容を簡潔にまとめ質問書（様式集より）に記入のうえ、電子メールでのファイル添付にて、４(1)エの提出先に提出してください。
なお、口頭や電話での受付は行いません。

また、電子メールでの提出に際し、件名を「質問書」としてください。
当該電子メールにて到着確認のメールを返信しますので、返信がない場合は、速やかに下記の提出先まで連絡してください。

ウ　質問書様式　(工事・委託共通)入札・見積関係様式ページ内【設計図書に対する質問書】

https://www.city.akita.lg.jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002629/1010652.html

エ　提出先　　秋田市建設部道路維持課

[電話]018-888-5751　[E-Mail]　ro-csmt@city.akita.lg.jp

(2) 回　答　　質問への回答は、以下のとおり行うものとします。

ア　回答期限　令和　6　年　3　月　19　日（ 火 ）

イ　方法　　回答は、質問者の特殊な技術やノウハウ等に関し、質問者の権利、競争性の地位、その他正当な利益を害する恐れのあるものを除き、下記ホームページへ掲載します。
回答では、質問者の企業名等は公表しないものとします。

ホームページ（回答の掲載）
https://www.city.akita.lg.jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002625/1010228/index.html